



### 投票は悪徳なり

各種投票の弊は数多に勝ぬ程である。中にも、各種商品に對する品評投票は、百弊あつて一利なき悪徳事業と謂ふ可きである。何となれば、金力に由りて爲を爲すといひくろめ、粗悪品を精良品の如くに世を欺き人を欺く補助を爲すに均しき故である。是を以て心ある者は、之に對して毫も關係しない、殊に有力な公平な新聞では、之

### 髪結の振り (西大自社主催)



子るは木鈴谷下 (のきめ川やきす (ののもるたひ結)

から廣く見られ、除外されて居る、其の結果が善徳となつたことを思へば、投票を舉行する新聞の言ふ所に信用なく、行ふ所に成る望のないのは勿論である、こんな不信用な新聞で、たゞ一等に當選したとして、その商品の廉價が揚る氣遣はない、寧ろその爲めに、新聞と共に信用を失墜するの不幸に陥りはせぬかと思ふ。此の如く何の方面から観ても、投票に不利な點を見ることの出来ぬ處から、吾人は

### 讀者諸君に謹告

本紙讀者にして御移轉の際は、必ずしも新住所、舊住所の御並記を願ふ。

### 髪結の振り (西大自社主催)



子とさ村中町濱 (の屋張尾町濱 (ののもるたひ結)

んな事をして射撃心術を挑發してまでも紙片の販賣をしない、社會に信用のない、販賣のない新聞では、せめて欄外の紙片でも印刷して、一枚何程にか賣り付けたらと考へて、多量の商品中でも、廣告の多く出る化粧品とか賣薬とかを目かけ、互に廣告に力を盡すを利用して、運動心を惹き起さうとする、是が抑も投票舉行の原因となるので、投票舉行は徹々たる危殆に瀕した新聞が、一時の注射の手段に過ぎない。

有力な新聞に堂々と廣告してさへ、其効果も豫期以上に收むることは容易でない。今日潰れ損つた紙片販賣の注射の舉行が、社會公衆に對して、何の效果を見るべき筈のなれば、何れとして火を賭さるより以上明かな事實である、故に投票は之を舉行するもの、悪徳たるや論なく、之に煽動されて運動するもの、愚や及ぶべからざるもので、敢て結果の如何を問ふ暇がない。既に微々として奄々たる氣息を辛うじて呼吸してゐる新聞が、いかに運搬したかとして、其の直る所、其の行ふ所は、社會

絕對に投票の舉行を惡むと共に、之に關係運動する者の愚を憫むのである、而して東京小間物化粧品卸商同業組合は、組合の例規價を重んじ、是等の舉行に一切關係しないのは、確かに惡徳舉行を根絶せしむる一手段として、讀者が俱に認識してゐる所である。吾人は投票に關係して産を購したる事例を見、當選者が之を誇りとするの陋を憫れ、一人にても此の陋を演ばざる所を願ふ。

### やつ化粧品景品發賣

西洋化粧品

景品

|    |     |
|----|-----|
| 一等 | 五拾圓 |
| 二等 | 貳拾圓 |
| 三等 | 拾圓  |
| 四等 | 五圓  |
| 五等 | 貳圓  |
| 六等 | 壹圓  |
| 七等 | 伍拾錢 |
| 八等 | 拾錢  |

期限 明治四十一年九月二十日ヨリ十一月十日迄トス  
抽籤 期間ト雖モ抽籤開始ハ中止スルコトナラズ  
發賣元 化粧品問屋 東京日本橋區馬喰 板橋百花堂  
町三丁目二十番地 電話 浪花二一六四  
特約店 東京、大阪、名古屋、京都、化粧品店

### IVORY 船來浮石 柳下藤五郎

日本特約發賣所 東京日本橋區橫山町三丁目

向寒之候各御店様益々御盛業奉欣賀候條弊店儀開業以降種々御愛顧を蒙り御除帳を以て逐日陸段に赴き候段御得意各位の御愛顧御引立の事と深く奉鳴謝候就ては今回發賣五週年に該當仕候故紀念としてや化粧品八百種大身品付物左の方法を以て發賣仕候陸續御用命奉願上候也

つや化粧壹相 執入壹箱 壹相 價 小 大 五錢 三十個入 六十箱詰

### 投票辭退廣告

今般信濃毎日新聞に於て化粧品、賣薬の投票募集相成居候處弊組合員は組合の例規により此種の御投票は總て辭退仕候に付不惡御諒承被下度此段謹告候也

明治四十一年十月

### 東京小間物化粧品卸商同業組合

元祖 歐米風富生造花製造

### 造花

最新形 種々出來

好時機到來せり 東京市淺草區三好町(藤橋) 振替口座九六九五番

香油・煉油・白粉・石鹼 スノウ・白粉發賣元化粧品問屋 東京日本橋區 よし屋卸賣店

東京小間物化粧品卸商同業組合事務所 (電話浪花 一四七三番) 一定價部 金參錢 一料 特別廣告金六拾錢行影巨數割引なし 印刷人 武廣、和雄、發行所 東京小間物化粧品卸商同業組合事務所

約特店理代

(順はろい)

横山町二丁目  
馬喰町三丁目  
横山町三丁目  
通座一丁目

協田中  
柳下  
大和  
佐木  
兵衛

發明  
製造人  
藥劑師  
長尾徳藏



●初から壽は 最も完全なる二十世紀の改良染毛液剤にして本品の他に比類なき特色は  
●舊來有りふれたる品と違ひ毛質皮膚を害する憂ひなく  
●使用法尤も輕便にして一時間にて眞黒に染り染りたる毛は如何ほど洗ふともはげることなし

(定價) 一劑 金 參拾五錢  
一劑にて男子なれば三四回分の染毛に適す

發賣元  
大阪 日の出商會

一手販賣

大谷春回堂  
東區東區  
市橋本區  
見町一丁目  
角筋四丁目  
店商堂春回堂  
部張擴東關堂春回堂

冬物

實用新案  
登録權  
登録番號

- 柶目ニテ模様ヲ顯シタルリボン 一〇〇六八號
- 金絲ニテ兩面紋織ノリボン 七九〇五號
- 透シ寶玉入ネクタイ襟用リボン 一〇二三四號
- 縹子又ハ紋織金入其他織物 九八四〇號
- マダラ織其他織物一式 九八四〇號

リボン 流行品の魁

各種

右リボン其他の織物最近の實用新案品に御座候  
間前記物品御取引の節は實用新案登録標記及商標御認めの上御買求相成度尙夜會リボン金屬線織込リボン不相變御高評ヲ得テ續々御注文被成下難有奉存候此段廣告仕候也

京都西陣上立賣通り新町西へ入

井上力造

工場

特電話八十七番

ライオンはみがき

家庭用には御徳用の大袋入りあり  
容器と包装の費を省きて夫れ丈け量目を増加し其名稱の如く大袋入なれば家庭の常用品として至極御徳用品なり 殊に特製の二重袋詰にて亦御保存にも能し

高評石鹼



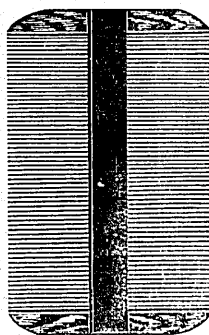
名譽金牌受領

麝香入無水石鹼

神戶鳴行社  
ライオン齒磨發賣元  
代理店 小林富次郎

謹告

華主各位より御愛顧引立を蒙り居候弊舖發賣統制は年次改善の途に進み今や殆んど精選の域に達し至る處高評を得譽額日に増大に自然統制界之大王と稱せらるる製品種別五拾餘種有り



東京勸業博覽會紀念貳等賞受領  
○見本品御入用の際には金式小間物御送金被下度候代金相當見本品御時發送す

内外化粧品卸商  
名古屋市中區末廣町壹丁目  
村上庄造商店  
(電話) 壹三〇貳拾陸番  
(振替) 口座四八五番





最新流行開花香油  
貴婦人用開花香油  
毛髮の發育を助け匂ひよくさらさら  
さらとして艶を出す  
開花ノスタグ石本館  
東京東兩國  
岡崎屋市五郎



色白く艶をだす最良の化粧石鹸  
大野中野小形松  
目三町石本京東  
屋間種樂堂芳  
館本水香クスム  
吉常澤松



見定價表營業家内御申越次第送呈す且つ  
一號上ノ十二號迄一輪十三本御入用は金壹  
圓三十五錢送料共振替口座第一四七七四番  
御拂込次第送呈仕候  
製造發賣元 馬喰町岩田商店

小賣相場

|      |      |      |
|------|------|------|
| 菊之友印 | 三〇〇〇 | 二八五〇 |
| 第一印  | 二八〇〇 | 二六五〇 |
| 第二印  | 二六〇〇 | 二四五〇 |
| 第三印  | 二四〇〇 | 二二〇〇 |
| 第四印  | 一九五〇 | 一八〇〇 |
| 第五印  | 一七〇〇 | 一五五〇 |

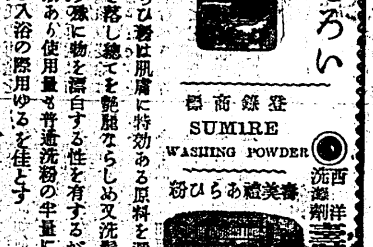
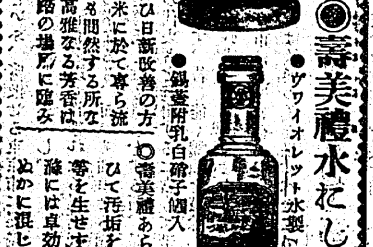
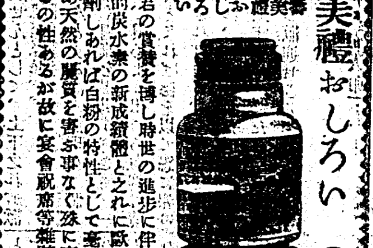
東金味贈 壹貫匁 金參拾五錢  
御用付の向は電話又はハガキにて御一報  
被下候は遠近に物は早送御届可仕候  
但しハガキにて御注文の節はハガキ代持  
參可仕候

味贈 日本橋區濱町貳丁目番地  
八店主 高橋彌惣治  
電話花二四六〇番

壽美禮白粉併に 看板各種出來仕候に付當分の内進呈仕候間御入用之向は  
遷送料共一組金貳拾錢弊店宛御送附被下度願上候  
東京東兩國元町 壽美禮堂  
二十二番地



THE BEST MADE  
SUMIRE  
TOILET PASTE  
洗面粉



製本造製  
壽美禮堂  
東京東兩國元町  
電話花二四六〇番  
支店林小 町勞橋坂大店理代西關  
店支林小 町勞橋坂大店理代西關  
店各組品粧化物間小 東京



純士貴 婦人用 高評煉香油  
東京通監町 白川菊王堂謹製

大工場と各鑛山 應急工 アルボース  
に不は 怪其の 他其の の其の の其の  
各に為の 工夫 等 必 等  
らに必等

行々印麝香石鹸  
ラダ印麝香石鹸  
愛すべきスミの香料を多量に含む  
が故一度使用せば其香氣身体を  
元より手拭ス  
ハンカチーフ  
及び浴後のゆめゆめとすすぎに  
香た一五日間も纏綿として  
おぼろを失はば天特点を有す

Camelmusk soap

廉低格價 保永香芳 良善質品  
目三町石本 (元貴發) 區橋本日京東  
衛兵太上井

鶏群中の一鶴
所謂文明的理想の美身料として
鶏群中の一鶴とも稱すべきは蓋
し三越洗粉に於て初めて之を認

三越洗粉
標商錄登

屋問品粧化物間小京東 店賣發

天與の大幸福
一九二三年三越洗粉を試用せられし
紳士貴婦人淑女方は是ぞ天與の
大幸福と呼び同時に第二十世紀

實業家の前途
大正商賣は内地なり

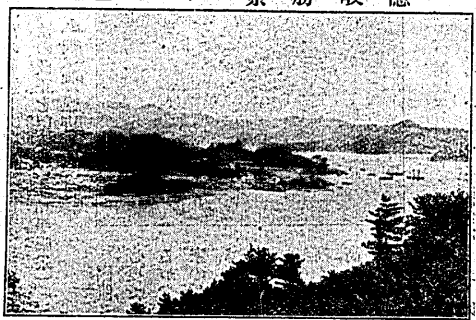
そこで此東京の商賣は二百萬といふ東京
の人のみを相手にして居るのかといへば、勿
論商賣の主なるものは土地の市民又は内地
に向つて進めるが第一で、十中八九は之
が占めて居る、一體一國の平均からいふと
五倍が内地の商賣で、後の一分が外國との
商賣である、凡そ一國の商賣は内地の商賣
の興廢に在るので、或國に依つては多少の相
違はあるが、先づ日本の外國貿易が十億萬
圓あれば、内地の商賣は五十億萬圓で外國
貿易の五倍はあり、米合衆國の如き、加
奈陽の如きは五倍のみではなく、十倍もあ
らうと信ずる。故に内地の商賣は土產であ
るが、併し内地の商賣のみを頼み切つて居
れば、漸々大規模の商工業が興つて來て商
賣繁昌のとき生産過剰が生ずる、物が餘計
出來過ぎると困る、出來過ぎると人が買は
ぬ、とつて需要に應ずるだけを見計つて
生産することは出來ない、如何に經濟學者
達が研究しても出來ない。

市場を廣く持つ可し

生産を始めて一時景氣が好いからといつ
て漸々規模を大きくして物を造ると、今日の
如く不景氣が來ると賣れない、故に餘つた
物を外國に賣る市場を成るべく廣く持つと
云ふことが必要である、市場を廣く持つと
生産過剰と云ふことが避けられる、が
外國も不景氣と云ふことが時々起つて跌
つることがある、狭い市場よりも大きい市
場を持つて居ると、生産消費の調和を計る
ことが比較的便利であるから、世界に眼を
注いで世界の市場を成るべく廣く持つこと
が必要である、輸出の方は風俗が違ふから
日本人に向くものが外國人に向くものと云ふこ
とがある、今日外國人に向く物が内地人に
向くものと云ふことがあるかも知らんが、交
通が開けて東西の風俗が近寄つて來ると、
内地向國外向の區別が薄つて來る、のみな
らず日本人が好むものを賣つて居るとして、
始めは好奇心から導かれて、終には之を常
用するやうになつて、外國人の必需品とな
ることがある。

世界の大都をたらしむべし

そこで漸々内外の區別が薄つると、内地
の商賣のみでなく、世界的な商賣も起つて
來る譯で、東京は最も便利な地位を占めて
居るのである、兎に角天子様の御膝下にし
て、帝國大學といふ知識の源泉は東京にあ
る、日本銀行其他の大銀行がある、郵船會
社其他の大船會社がある、三百萬圓の元の大
華族は東京の住居である、實も東京に集つ
て居れば、知識も東京に集つて居る、東京
市民は全國中で最も幸福な地位に在ると思
ふ、故に諸君の働き一つで東京をして世界
の大都府たらしむることは、決して空想で
ないと思ふ、併し現在の東京市民の
思想が、日本は將來如何しやうか、東京と
いふ市を如何しやうかといふ概括した思想
が乏しいのである、皆大都府の一の生命を



持つて居ないのであるから、商業もバラ
バラになつて居る、然るに近來實業家の種
種な團體の組合といふ皆協同の精神の起る
ことは、實に喜ばしい氣運であるから、大
體の議論を述べるのは、決して無用ではな
いと私は信ずる。

不景氣は何から起つた

今日は不景氣の時で、表面に現れたより
内部は一層甚だしいと思ふ、此の不景氣
は不景氣其物が偶然に起るものである、世
界の不景氣の形勢を受けたのである、支那
の内亂、長江事件の如き小さい事件から日
本の貨物を買はぬといふ太平洋沿岸に於け
る移民から面倒な問題が起つて世界的外部
の關係から商業の不景氣を來した、爲めに

不景氣の一大原因

日露戰役と云ふ大きな困難に出會ひ、國
民は心配し、國家の安危の分る、大戦に當
つて舉國一致生命も財産も犠牲として敵を
破らねばならぬといふ愛國心は、始んど噴
火山の破裂の如き勢で燃えた、男も女も老
人も小兒も、五千萬、一億となつて非常
に力を致した、其中に凡そ百萬の勇者は滿
洲の野に一年中奮闘して十數萬の血を流し
十五六億圓計り金を使つた爲めに戰時稅
は課せられ、國庫債券も第三第三と買
ひ戰時稅は二度も課せられ、軍需製造の
専賣權の專賣、いかなる稅も取つて逃げな
いのである、然るに平和回復後どうして十
分な力を出した後は疲れた、能く働いた後
は休息、晝夜眠らずに働いた後は十分の眠
らねばならず休養しなければ勢力は續かなか
らぬ、平和回復後は何として戦争に依
つて受けた損害、戦争に依つて国力は疲
れて居るから休まねばならぬ、精神が興奮し
て居る時に興奮劑を飲まして、而して積極
的方針といふ名の下に大規模の大金を使ふ
計畫が起つた、是が今日の不景氣を來した
大なる原因であると信ずる。

浪費の後は儉約

然るに當局者も此邊を悟り、積極的
方針を破散した政治家新聞記者も十分に悟
つたと見え、遅れながらも休養時期に入り
さうになつたのを喜ぶが、積極的方針を爲
して誤り、更に一轉じて極端から極端に消
極的方針に向つた、此財政の計畫を讀ると
積極的に誤つて消極的に誤り、國家財政の
上のみでなく、總て商工業の上に、國民生
活の上にも大なる弊害を惹き起すのである、
將來國運の發展は東京市の發展に在る、東
京の商工業の發展は時々の盛衰を免れない

謝罪廣告

私儀今般貴殿所有に係る專賣特許第五一九五號ノ權利ヲ侵害仕
候爲告訴セラレタル處只管謝罪仕候ニヨリ右告訴ヲ取下ケ被下
難有仕合ニ存候就テハ將來ハ決シテ右等ノ行爲ヲ致ス間敷依而
爲後日謝罪書如件

明治四十一年八月廿九日
大阪府下泉北郡信太村字中村十五番地
西井常次郎

川口源之輔殿

金赤玉權利所有者
(但シ侵害者ノ家計上慰諒スヘキ事情アルヲ以テ法
官ノ勸告ニ依リテ謝罪ノ意ヲ表セシムルニ止ム)

專賣特許第五一九五號

登錄金赤玉

各位益御盛商之條奉賀候毎々御厚情之段奉謝候却說豫テ御承知ノ如
現今阪地ニ於テハ擬珊瑚金赤玉ハ第五一九五號ノ外ニ專賣權利有
スルモノ更ニ無之然ルニ先般來ヨリ偽造品及特許出願中云々ト種々
ナル奸策ヲ以テ阪地ニ於テ當業者ヲ嘲着セシモノ有之故ニ當店ニ於
テハ目下前記奸商及買受人共夫々檢舉準備中ニ付最早阪地ニ於テハ
右金赤玉ニ關係之諸君ハ該偽造品及出願中ナル紛ハ敷不正品ヲ一切
不扱ノ爲メ近來又々關東地方へ密賣致居ル様子目下取調中ニ付過日
御地當業者諸君へ御注意迄其筋ノ手數ヲ經テ告知書配付致置候右告
知書御受取リ當日ヨリハ前記ノ如キ危險品ヲ御買入ニ相成候時ハ假
令買手タリトモ特許法第四十五、六條ノ正文ニ依リ罰セラルベシ依
而右後辯ニ懸ラザル様御注意申置候也
第五一九五號 發賣元 川口源之輔
金赤玉 發賣元 川口源之輔
關東一手販賣 特約店 町田駒吉
大阪市東區南久寶寺町三丁目
東京市日本橋區矢ノ倉町

# 花王后

内外 大博覽會 共進會 於テ

名譽 金銀賞牌 教個ヲ 受領ス

(るかお姓名) 俗風江松



か、度々手負をやらねば活潑有爲の進取の氣  
象もツイ奪せられて、大に發達すべきもの  
が發達を止むるの不幸がある、今度の條約  
は誠結締で、今は條約より外にない、昔  
も同じことで、大金を使つた後は條約  
とは世界同一である、英國の大陸戦争の困  
難は日本の今日より大きく、國債は九十  
億圓であつて、尙ほ動もすれば復發が起る  
のである、何時でも財政の整理條約といふ  
時には不景氣になり、浪費する時には失禮  
に外債を募り、外債を募る時には輸入超過  
を免れない、國際的貸借の上に輸入超過は  
超過だけのものは金を以て拂はねばならぬ  
が、金はないから外債で差引決算す、外債  
の利息のみでも漸々溜つて之を拂ふ爲めに  
借金をしなければならぬことになり、結局  
國家は非常な困難に陥り、國家の大計を誤  
り、國家の衰亡を來すこともある、斯くし  
て一方で商賣  
を發達させる  
公債を償却し  
やう、税を減  
じやう、役入  
の給料を増さ  
うとは、何し  
ても兩立しな  
い議論である  
國家の収入は  
國民が我々營  
營として働いて富の一部を國家に納むる外  
に途はない、その限りある収入で限りない  
需用に應ずることは出来ぬ、そこで條約  
をして負債を起さない、税を減するが國債  
を減するか、斯ういふ問題は今日諸君の研  
究を要すべきことである。

▲産業妨害の税法を改めよ▲  
今日の不景氣は外部の壓迫もあれば、財  
政上税に税の上から及ぶことであつて、税  
其物の苦痛の外に收税吏が煩雜な規則で、  
收税吏の權威を帯びて、政府の威嚴を以て  
種々商人に向ひ、所得税、營業税の如きも  
のに向つての認定權は恐るべきもので、税  
其物の苦痛よりも精神上の壓迫に對する苦  
痛は大なるもので、爲めに商業は大に害せ  
られるのである、是から商工業を盛  
らし、外國貿易を盛にして國の富を増し、  
巨額の外債を償却し、又貿易の平均を得  
やうとせば、國の産業を發達せねば、國  
の將來の運命は甚だ危いから、商工業者に  
向つて生産の害を爲すが如きものを去らね  
ばならぬ。  
そこで輸出は獎勵し、種々の保護政策は  
盛んに行はれて居るが、輸出其物は當然と  
輸出するものでなく、國民が働いて適當な  
物を拵へねば輸出が出来ぬ、拵へるにも、  
商賣をするにも、運送するにも、此の煩雜  
な制度殊に收税官吏の驚くべき威力を以て  
隨ひ認定權と諸規則に妨げられて、機を  
貴ぶ商業は爲めに其機會を失ひ、輸出に必  
要するものに重税を課し、戻税の煩雜な苛察  
な諸規則に苦しめられるので、若し政府が  
十分條約して多少の餘裕があれば、之を以  
て國の富の發達——國の生産業の發達を妨  
げる税法の改正を望みたい(拍手喝采)

▲輿論几訴ふべし▲  
國債も  
必要であ  
るが、國  
家の信用  
さへ増さ  
ば、國債  
は自づと  
高くなる  
高くなれ  
ば償却の  
必要が  
ない、近  
例が英國  
トランス  
ポールの  
戦後條約  
して、直  
ちに所得  
税を減じ  
しり、課  
した税物  
税を減じ  
た、日本  
の如に  
一割とか  
一割五分  
とかいふ  
重税では  
なく、  
僅に五分  
の穀物税  
を減じ、  
所得税を  
減じ、餘  
つた物は  
少しも國  
債を減じ  
ない、今  
も之  
を行つて  
ある、英  
國政府は  
其政策を  
行ひ  
つ、ある  
、當局者  
は此の英  
國が今方  
に爲し  
つ、ある  
ことを十  
分研究し  
て、此度  
の條約に  
から起る  
餘裕の處  
置に就て  
、輕卒に  
決して  
買ひ度な  
いのである、是は諸君の聲が必要  
である、今吾々、あることを、當局者  
と與論と十分研へて、此力を今日から  
つて置けば、此の議會で其聲が耳に入  
らぬことはない、然らば當局者の考が間違  
つても、輿論によつて正正することも出来  
る、當局者も自分の考の偏して居ることを悟れ  
ば、自から改めることになつて、議會には

必ず諸君の爲めに有益な議案を提出するこ  
とになると思ふ、是は諸君個人として自分  
の利益を保護すると同時に、自分の利益は  
國家の利益と一致する大なる利益を以て輿  
論に訴へることは、最も必要なく、信ず  
る拍手喝采。

▲忍びざる可からず▲  
諸君は戰爭後疲れて居る所へ不景氣で、大  
に商賣が困難い、こゝで一時の人氣取りを  
やれば、一寸商賣は好くなるかも知らぬが、  
直ぐ又困難に陥る、更に外資でも持つて來  
て法射的治療をやれば癒るが、注射は注  
射の効力が盡きると、後が病氣が重くなる  
から、根本的治療が最も必要である、根本  
的治療をするには、一時不景氣になり、物  
價は下落する、有價證券は上らぬ、併し僅  
かな間堪へれば、始めて貿易の上に出超  
過が起つて來る、日本の經濟的問題は最早  
貿易の權衡を得るか否かに懸つて居る、若  
し今日の狀態ならば、國家の破産である、  
今日既に大患に罹つて居る、財政上經濟上  
最も難題に當んだ井上侯の如きは、切切な  
涙を振つて、此狀態で四十二年を過ぎれば  
日本は破産であると明白し、伊藤公も亦涙  
を揮つて國家は破産であると痛言された、  
一時の人氣を取る爲めに、國家を愈々不測  
の淵に陥れる、積極的で誤り、消極的で誤  
り、人氣取りに於て誤ることは、實に國家  
の恐るべき危殆である、是に於て輿論は必  
要である、諸君は忍んで國家の爲め、個  
人の利益保護の爲めに忍ばねばならぬ、然  
らば國家の運命は漸次物與して、一時の爲  
めに衰へるものでない。

▲政局に左右せらるゝ勿れ▲  
東京市は世界の大都市として必ず發達す  
る、日本の商工業は決して先進國に遅らな  
い發達を遂げると信する、併し時々政策  
の進歩の運命は危い、實業家は自分の立場か  
ら觀察して、恰も英人の如く堅實な氣象を  
以て、十分に觀察して實業家の意見で輿論  
を動かす勢力、團體的勢力、東京市民の勢  
力、之を以て隨つて之を望むのである、こ  
れが即ち日本立憲政治の進歩となり、具に  
世界の日本として大なる勢力を世界に持つ  
所以である、(拍手)

香口香露 印鳥駝

本店 大阪市南區安堂寺町一丁目  
電話 東九七八

支店 東京市日本橋區通旅籠町  
電話 浪花四〇〇

本  
店  
大  
阪  
市  
南  
區  
安  
堂  
寺  
町  
一  
丁  
目  
電  
話  
東  
九  
七  
八

支  
店  
東  
京  
市  
日  
本  
橋  
區  
通  
旅  
籠  
町  
電  
話  
浪  
花  
四  
〇  
〇

香 料 永 廣 堂

香露 永廣堂

東京市日本橋區通旅籠町

電話 浪花四〇〇

支店 東京市日本橋區通旅籠町

電話 浪花四〇〇

高 等 香 油

手子リオイル

紳士貴婦人用

元 賣 發 高橋初次郎

東京市日本橋區通旅籠町

電話 浪花四〇〇

支店 東京市日本橋區通旅籠町

電話 浪花四〇〇

東京日本橋 區橋町三 淺井本店

東京日本橋 區橋町一 天野源七

東京日本橋 區橋町一 山崎屋本店

東京日本橋 區橋町二 森本支店

### 對清貿易の前途

飯田 義一 氏談

對清貿易は、依然として不振の狀態に在り、と云ふのは、併し北清地方に於ける本年の農作物は、高粱も豆も相應の作物なりと云へば、同地方に對する貿易は、さうならぬの見込みなきもあらざる、天津は、あれほどの大都會になつて居るから、あの事の整理の付くまでは、なかく、南清地方に行はれざるものなけれとも、南清地方に對しては、生絲も相應に賣行きつゝあるが故に、此分にて經過せば、同地方の景氣は、追々恢復しはせぬか、現に昨今に至り、同地方に向け盛に輸出を見るに至りしは、即ち恢復の兆に非ざるかと心づみて思はれて居る、併しなから支那貿易の斯くまで不振に陥りしは何故かと云へば支那の通用貨幣たる銅錢の價格は、従前は一兩九十三文乃至九十五文の換算相場なりしに、其後暴落して百三十五文乃至百四十文と爲り、殆ど貨幣の性質を失つて、地金同様の爲り、農産物の購買力が著しく減退したと云ふのが、今日對清貿易不振の原因を爲して居るのである如きに清國各省に於て、不換紙幣を濫發して通用せしむると云ふ現状で、貨幣制度は殆ど滅茶々に爲り居るが故に、農作物收穫の餘澤にて一時景氣の恢復は見ることありとするも根本的景氣の恢復は、貨幣制度確立の後に非ざらんば、到底期し得られぬ狀態に在りはせぬか、今日の支那の貨幣制度は恰も日本に於ける舊幕府時代の有様と略ぼ類似して居る、即ち各省に於ては、準備金なしに濫に銀幣を濫發するのみか、金持も亦所謂銀幣なるものを濫用しつゝある有様は、舊幕府時代に於ける各藩々に於て、各自勝手に紙幣を發行し、其紙幣の直價が一々遠く居りし事情と少しも異ならぬ、斯かる狀態の下に對清貿易の振興を期せんとするは頗る難事と云へば、併し根本的の恢復は暫く指して更に向支那は、農作物の故に、農産物に對して、日本輸出品の如き、重税に對して、日本輸出品に對するものは、一時相當の程度まで景氣恢復の機運に接する望みありはせぬか、只それのみを心づみに思はれて居る、

### 財界時局雜觀

政府事業を繰延べて、減債基金の増加を計るは國家財政整理に對する至當の處置たることと云ふを述べたるものが實行に伴つて受ける所の影響自から幾多の疑念を生ずるは免かれざるべし、即ち還債に依りて金融市場の緩和することは、斯くすべきものに反して事業の進展の結果一部生産事業の止息を招き、更に労働者の失業を生じ更に労働者の低賃等を誘致して爲に社會全般に不景氣を及ぼすと無きを保つべからずと暴落せる銀地相場は未だ回復の兆を現はさず固つて産額輸出に頓挫せし妨礙の衰運は猶ほ速かに挽回し難きが如し由來斯業が我が工業界に重要な地位を占め且つ多數労働者を使役せること



(帆船の河河那) 景勝戸水

なれば當業者は最も慎重に營業上の利害を講究して盛衰とも應じて能く機宜を失せざる覺悟を要す而かも斯の如きは事業旺盛の時代に望むべからざれば、須らく如斯の環境の時代に處して從つて研究し、餘りに對策すべきなり、斯く觀じれば、現に斯業の悲運は却つて將來の發達に資する處からず、東京と大阪は我が經濟界に於ける二大市場なり、距離餘りに遠隔して事情の流通を缺き、爲に不利を蒙るゝと云ふが如き故に之を救済するが爲に鐵道の通力を増し八時間内外にて兩地間を聯絡せしむるやうにせば、直接間接に利する處からざる可し、而して是れ歐米の例に倣し左迄の難事にあらずと信ず

### 大博延期は怪らん

大博延期の報が英國に傳はつたら、同國朝野の紳士淑女中に失望する人が非常に多いであらう、何故ならば、昨今英國人は眞心から日本人を敬愛し、引いては日本を研究したいとの希望を有する人が多くなつて來た此等の人は、四十五年に大博總會が東京に開催されることを聞いて、此の機會を利用して居た、然るに突然五箇年延期されたこと聞ては、單に其年限が延びたのに失望するのみでなく、五年経てば五年だけ歐風が浸潤して、純日本の精華を失し、隨つて研究の目的が阻礙するからである、然るに聞く所の依れば我當局は、交通機關やホテルの設備が充分でないといふのを唯一の口實として居るとは、愈々以て怪からん次第で、恰も友邦の好意を打ち毀しにかつて居るやうなものだ、如何に力味んでも日本は五年や十年で歐羅巴の眞似などが出来るものか、(新報工部士談)

### 木堂放談

▲何故我輩 が活動せぬと云ふのが病氣だから仕方がないのさ何でもマラクリクリと進るのが當り觸がなくて當世何だや  
▲我輩の様に 競争主義で進んで解體になる手續を興へるは、以て不向だマア沈黙して政界を觀つてゐるに限る併し  
▲今の議員 にも愛憎が隔る不豫算の分る奴は居ない議會で演説しても具に政見があつて之を實行せんが爲めにあらざらんから至誠がないのも無理はない能くマアこれで選舉人が承知したものだ  
▲代議士許でなく在朝政治家も五十歩百歩だ流石に西郷大久保保は一國を如何振向るといふ考へがあつたからエレイ  
▲一體議員 になつて金を欲がるのが大問題だ金を欲げりや議員にならずに商賣人になれば好いぢやないか我輩も  
▲實業社會 に入つてれば金を儲けたか知らぬが希望でもないから議員で居る譯だ一體政治家らしい人物の居ないのは  
▲模範人物 が居ないから西洋では、デズレリイ、ラッド、ストン、ヒスマルクの様な政治家が出て後進を誘接した

引替色印箋人多くの約急送仕  
華敷色印箋  
腰差紙入製進 東京日本橋區橋町山崎屋製紙廠  
巻尺入各種  
華製筒類印商 比丁目四番地  
外洋製筒類印商 比丁目四番地

長き邊りの 御料に 召させ給ふ 完全無鉛の 高貴御化粧料

**料御園白粉**

煉製 特製 金貳拾五錢。金參拾五錢。金七拾五錢。樂屋用固煉製金五拾錢。無毒用とのこ金四拾錢。

水製 特製 金貳拾五錢。特製 金五拾錢。紙包 金拾錢。紙函入 金貳拾錢。

粉製 特製 金五拾錢。かくし化粧用ポット付金五拾錢。

製造本舖 東京 芝 橋町四丁目 丸見屋商店園

發賣元 東京 芝 橋町四丁目 丸見屋商店園

電話 浪花四四八番 振替貯金六五三六番

純白に精製した水に浮く 最上等の浴室石鹼 日の丸扇印 (村田式純白浮製)

**三ツ石鹼**

製造元 大中小形 各種 東京 鳴春社

東京日本橋區橋町四丁目 小間物化粧品問屋 丸見屋商店

御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

電話 浪花四四八番 振替貯金六五三六番

**獨逸國神土**  
**海女愛用品**  
**ももはな**  
**けしき香水**

東京市日本橋區横山町二丁目  
 東京市日本橋區横山町二丁目  
 東京市日本橋區横山町二丁目

**針問屋**  
 東京市大傳馬町二丁目  
 住吉屋  
 上田長右衛門

**煙管**  
**丹金五郎兵衛**  
 東京市日本橋區横山町二丁目  
 丹金五郎兵衛  
 丹金五郎兵衛

時 報

**改正調査現状** 大蔵、農商務兩省に於ける關稅改正調査は此頃頗る進捗したる由なるが當局者の決定にては稅率の點だけは本年内には之が調査を完成し一箇の成果を達成し四十二年に入りて各埠及民間識者より成れる官民混合の調査會を設け其會議に附して全部の成果となし改正談判に臨む順序にて各種品目に就ての調査若しは協定適用の方針及之が稅率等は大體現時の調査委員にて決定すべしと云ふ

**割戻廢止の影響** 鐵道廳にては十月一日より貨物運送賃金割戻制を全廢し之に依て一年平均八十九萬圓の増收入を見込み居れるが今回の割戻金全廢は運送業者に取つては大苦痛なるべきも一方海運界は社内船たるは社外船たるを問はず船も不振の状況に苦しみ貨物收集に苦心し居れる先ならぬ是等の船主等は荷主に乘ずべしと爲し運送賃率の低減を計り以て荷主を誘ふ可く荷主も必要不得貨物の外船便を利用するに至る可ければ鐵道廳の語るが如く八十九萬圓の増收入を得る事は到底不可能なるべし

**運送業者の決議** 全國運輸聯合會理事評議員秘密會議は廿日夜名古屋に於て開會貨物運送割戻廢止後策として左の決議を爲し當局者に請願する事に決して散會したる由

本會は鐵道廳に對し運送取扱人の出荷にかゝる簽著手数料を低減する事を要求する事

前記の目的を遂行する爲め委員七名を選定し要求に関する全權を委任す

**米國實業家歡迎順序** 本月十三日横濱の米國實業家歡迎順序は東京、横濱、京都、大阪、神戸の五商業會議所聯合委員等審議の結果二十四日左の如く決定したり

△十四日聯合商業會議所招待會(十五日外務大臣招待會)正金銀行時局會(十六日鐵道省會)十七日日光行(十八日東京市米國實業家歡迎會)川崎知事會

**萬國記者大會** 獨逸宰相ヒューゴは新聞記者大會委員を招待して國會議會を催し諸的の口調を以て自己の新聞記者たりし經歷を試み新聞紙が其の勢力を運用するなからんことを警告したり

(伯林九月二十三日電報)

**博覽會開設の建議** 日本金工協會にて四十五年私設博覽會開設の件に就き委員田口米助、中村作太郎、山崎吉吉の三氏運動中なる事は報せしが近日更に建議書を奉じて府、市に提出し又機を飛ばして大に各團體の勸誘に力むると云ふ

**日露貿易の前途** 日露兩國の貿易は表面上甚だ微々たるの觀あるも其實現在獨逸共他等中間商人の手を経て歐亞に輸入するもの僅に六千萬圓以上の巨額に達せり露國政府の調査せる所によれば貿易物品中主要なるものは牛絲及及綳の一千二百二十四萬四千圓生綳の一千五百八十七萬五千圓茶葉及豆の五百三十四萬圓陶器の五百二十一萬三千圓等にして本埠商人直接貿易に依るもの僅少にて原商の生絲二百萬圓位を第一とす今後日露貿易の發達を計らば其品目及數量に於て多大の膨脹を見るは勿論兩國 商業上の發達に非常の利益を與ふるに至るべしと云へり

**露都博覽會と日本** 露國の世界美術博覽會は神聖なる儀式の下に開會せられたるが獨逸は八十七人、英國は五十三人、瑞典は三十二人、佛國は二十人、日本館は殆んど空虛なり其實出品物東者は六十九人あり同會期に至る日本人は約東を重んじて出品を怠らしたる也

**白耳義國博覽會** 四十四年白耳義國アリニツセル市に於て萬國博覽會を開催する事と爲り此程公然我國にも通知あり同博覽會は白耳義皇帝陛下の庇護に依り政府の援助を得て開設するものにて四月末より少くも六ヶ月間開會する由我邦より出品品に關しては當局者も能く其の便利を圖るべしと云ふ

**特許法の改正** (秘密主義を執らん) 現行特許法は種々不都合を來す點少からざるを以て農商務省においては來る議會に同法改正案を提出する事に決定したる由なるが右の改正は特許法根本の主義を變更するものにして即ち從來に於いて同法は公開主義を採り公衆を以て特許事項を一切に告知しつゝあれと今回の改正案は右と全く正反對にして秘密主義を採り特許事項を公報せざる方針なり斯く同法の根本的改正を行ふに至れるは現行法が餘りに公開的なるより種々苦心の結果發明改良せし事項も一二僅少の改良を施し表面特許權侵害にあらざるが如く實に事實權利を侵害するもの漸次その數を増し隨つて特許權の侵害、特許權消滅の申請をなすもの續發し遂に折角の發明新案は遂に其權利を保護せん事難く益々弊害を生じつゝあり此の如きは畢竟公開主義に據れる結果なるを以て今後は秘密主義を採りて特許權を確實に保護せんとするにあり尤も秘密主義に據るも特許權の侵害者其其の絶つ能はざるは從來の如く故意に行ふもの少く多くは善意の侵害者なるを以て其弊害は其現行制度に比して少からんといふに可い

**收入印紙の改良** 從來の各種收入印紙は印刷原料の不完全なるが爲め或種の弊害を用ふるは使用済印紙に押捺しある印影を消すことを得て往々印紙重用罪を犯す者あり官廳の完全なる印刷局にて研究の結果比較的完全なる印刷方法を發見し取敢ず五錢十錢五十錢一圓の四種印紙を試刷し之を大藏省に廻付し目下同省に於て審議中なり而して今後司法省とも協議の上改良實施の事に決すれば本年中に準備を整へ來年一月より發賣せらるゝに至る可し

**綵延と實業教育** 大藏省にては事業發展の結果支那省來年度の總額事業に多少の綵延をなさしむる事に決したるは既報の如くなるが右に對する眞實實業學校の局長の意見によれば近來各種實業學校の勃興せしは全く戰後社會の要求に出でしものにて農林學校の如き全國に於て只農園に一校あるのみなるを目前最も急要なる實業教育の前途の爲悲むべきなりと

**三ツ二洗粉**  
 東京市日本橋區横山町二丁目  
 東京市日本橋區横山町二丁目  
 東京市日本橋區横山町二丁目

**龜甲珊瑚珠**  
**薄利勉強**  
**東髮嶄新物**  
**木原傳兵衛**  
**出荷迅速**

東京市日本橋區横山町二丁目

**MOON STAR**  
**花玉石鹼本舖**  
**長瀨富郎**  
**電話(浪花三番) 三千二番**

近來洗濯石鹼の完全なる者稀なるが故に需用諸君の迷惑せらるゝ事多し弊家製造の  
**月星印洗濯石鹼** は特に原料を選擇し一種の特製なれば能く垢を去り且つ絹布の類を洗も決して損せず又經濟上最も徳用なるは弊製造所の自負する處なれば幸に御試用あらんことを希望仕候

東京市日本橋區横山町二丁目

**色黒人に告ぐ**  
**香氣包袋の代用をなす**  
**小柳**  
**本舖 田村商店**

東京市日本橋區横山町二丁目



裂地革類

袋物問屋

特別製造 紙幣入類 煙草入類 御守巾着類 金具付帶類 流行品各種 意匠品各種 其の他袋物一式 右各種大勉強仕候間多少 共御用命願上候

本銀洋鋼簪白 指環根掛類 髮飾附屬品 屋問 村上伊太郎

登録商標 艾屋金 針屋問 三三三花道路電 十五百千四番口番

本東京小橋區下町 九世富士治左衛門

新流行の髪飾

秋風が立ち初めてから、一盞が涼しう 在風から、暖かさうな風に移らうといふ過 渡季に於て、婦人用の髪飾りも、どんな風 かと調べると、本紙前號に掲載した大西白 社丹の流行品で、銀製透し彫の髪飾は中 に 目新しいものである。



俗風岐隱 (郎太桃姓名)

西洋の髪容

古代希臘婦人の髪容に就ては所は簡單と 優美であつた、普通の女子は頭髪を中央よ り左右に分け、其端を巻き上げ、種々の模 様ある布を以て外巻を結んだものである、 アイオニアの女皇サッポオの如きは、常 に其美しき髪を後に引いて垂髪とし、其端 を紐で結ばれたと云ふことである。

賣價を廣告すべし

廣告の進歩變遷は驚くべきものなる 中にも、新陳代謝、循環往來の理法に基 だしたるものあり、即ち廣告と商品の賣價 關係に於て、茲に近著「マーケティング」は 廣告に賣價を掲げべきことを論議して左 の如く云へり、 眼識あり解制の頭腦を備へたる廣告者 に ありながら、廣告中緊要の點たる物品の 代價を示さざるもの多きは何故ぞや、廣告 法の種類様々なる中に、購買者を引く 力最も大なるは彼のデパートメント、ス トーアなり、見る可しデパートメント、ス トーアの如何に賣價を示すかを、彼等の廣 告は宛然賣價の迷路に入れるに外ならず、 然かも何ぞ其顧客を牽くの大なる、一部廣 告者は云ふ、代價を廣告するは小賣商人或 は安物商品には結構ならん、而し吾々には 不適當なり、何となれば吾々の製品は市場 に於ける同種類の物品にても最も上等品な れば、競争者は更に安廉なる物價を以て之 を廣告するを得べし、之に反し吾々にして 若し其賣價を公示せば折角來らんとする顧 客を驚愕し去らんと云々、凡て賣價にして 比較的高價なりとせば、是れ其の賣品の最 良のものたる最良の證據ならずや、若し世 界にして單に其代價を知る爲めに廣告を見 るものなりとせば、代價を示さざるも多少 の理由は是れあらん、然れども賣價なき廣 告は殆ど見ることをなさざるなり、若し其 物品の代價を示すこととなくば、其廣告は 全然注意を惹くこととなく、注意は自ら他の 一層興味多きものに上り推移し去る可し、 尙ほ賣價を廣告する今日の利益は顧客に對 し短刀直入、直に注文を望むることは是れ ならず、顧客引を爲す途は取引を求むるに在 り、如何に言廻し巧みなるも、顧客の購買 意を最直に誘致せざるものは、到底商 業の障礙なり、又客名買込の爲めにする 廣告は、時と場合にして必要ならん、然る ども是れ亦亦變化するに、單に名譽を賣 上の利益あるなし、之をして一層 の利益あるしるは即ち賣價の廣告なり、要す 全なる賣價を廣告するとは、決して使 變方の耳の邊に二つに分け、葡萄房の如く 下げて置くのが流行した。

Advertisement for '香粉' (perfume) featuring a woman's face and the text '東京本館 横山 天野源太'.

Advertisement for '信鈴永國藏' (Shinryu Eikuzo) featuring a woman's face and the text '東京小橋區下町'.

Advertisement for '肩掛用' (Shoulder Bag) featuring a woman's face and the text '東京日本橋區横山町 天野利助'.

新案登録メリカ  
ン形ニソケル鐘  
入煉齒磨發賣

# 印象は必か

助之源森藤 阪大 店理代 堂筒井藤安 京東 舖本

用御軍海陸

の進歩を標示す  
本品は現世化學

## ●小問物化粧品 仕入便覽

秋風立ち初めて、漸く深くなりたる折から、秋の品更替へて世の需要に應じらるべき時期となり、秋季以後所問物より春先に向つて活動すべき時機に際合したるとき、最良の商品を以て顧客を吸引すること、最上策なるべく、而して善良なる商品に信用ある商店に求むるの外なるべし、茲に吾人は地方同業者の便を計り、信頼して善良なる商品を仕入れ得べき確實なる東京小問物化粧品卸商同業組合員を列載して商取引の便宜に供するべしとせん。

### 東京小問物卸商同業組合員

#### 日本橋區之部

|         |     |          |     |
|---------|-----|----------|-----|
| 馬場町一ノ一  | 大正堂 | 馬場町一ノ二   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三  | 大正堂 | 馬場町一ノ四   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五  | 大正堂 | 馬場町一ノ六   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七  | 大正堂 | 馬場町一ノ八   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九  | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一一 | 大正堂 | 馬場町一ノ一二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一三 | 大正堂 | 馬場町一ノ一四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一五 | 大正堂 | 馬場町一ノ一六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一七 | 大正堂 | 馬場町一ノ一八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一九 | 大正堂 | 馬場町一ノ二〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二一 | 大正堂 | 馬場町一ノ二二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二三 | 大正堂 | 馬場町一ノ二四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二五 | 大正堂 | 馬場町一ノ二六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二七 | 大正堂 | 馬場町一ノ二八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二九 | 大正堂 | 馬場町一ノ三〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三一 | 大正堂 | 馬場町一ノ三二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三三 | 大正堂 | 馬場町一ノ三四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三五 | 大正堂 | 馬場町一ノ三六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三七 | 大正堂 | 馬場町一ノ三八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三九 | 大正堂 | 馬場町一ノ四〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四一 | 大正堂 | 馬場町一ノ四二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四三 | 大正堂 | 馬場町一ノ四四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四五 | 大正堂 | 馬場町一ノ四六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四七 | 大正堂 | 馬場町一ノ四八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四九 | 大正堂 | 馬場町一ノ五〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五一 | 大正堂 | 馬場町一ノ五二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五三 | 大正堂 | 馬場町一ノ五四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五五 | 大正堂 | 馬場町一ノ五六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五七 | 大正堂 | 馬場町一ノ五八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五九 | 大正堂 | 馬場町一ノ六〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六一 | 大正堂 | 馬場町一ノ六二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六三 | 大正堂 | 馬場町一ノ六四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六五 | 大正堂 | 馬場町一ノ六六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六七 | 大正堂 | 馬場町一ノ六八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六九 | 大正堂 | 馬場町一ノ七〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七一 | 大正堂 | 馬場町一ノ七二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七三 | 大正堂 | 馬場町一ノ七四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七五 | 大正堂 | 馬場町一ノ七六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七七 | 大正堂 | 馬場町一ノ七八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七九 | 大正堂 | 馬場町一ノ八〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八一 | 大正堂 | 馬場町一ノ八二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八三 | 大正堂 | 馬場町一ノ八四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八五 | 大正堂 | 馬場町一ノ八六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八七 | 大正堂 | 馬場町一ノ八八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八九 | 大正堂 | 馬場町一ノ九〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九一 | 大正堂 | 馬場町一ノ九二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九三 | 大正堂 | 馬場町一ノ九四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九五 | 大正堂 | 馬場町一ノ九六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九七 | 大正堂 | 馬場町一ノ九八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九九 | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇〇 | 大正堂 |

### (岳望の裏間淺宮大)景勝岡靜



|         |     |          |     |
|---------|-----|----------|-----|
| 馬場町一ノ一  | 大正堂 | 馬場町一ノ二   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三  | 大正堂 | 馬場町一ノ四   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五  | 大正堂 | 馬場町一ノ六   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七  | 大正堂 | 馬場町一ノ八   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九  | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一一 | 大正堂 | 馬場町一ノ一二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一三 | 大正堂 | 馬場町一ノ一四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一五 | 大正堂 | 馬場町一ノ一六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一七 | 大正堂 | 馬場町一ノ一八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一九 | 大正堂 | 馬場町一ノ二〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二一 | 大正堂 | 馬場町一ノ二二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二三 | 大正堂 | 馬場町一ノ二四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二五 | 大正堂 | 馬場町一ノ二六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二七 | 大正堂 | 馬場町一ノ二八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二九 | 大正堂 | 馬場町一ノ三〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三一 | 大正堂 | 馬場町一ノ三二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三三 | 大正堂 | 馬場町一ノ三四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三五 | 大正堂 | 馬場町一ノ三六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三七 | 大正堂 | 馬場町一ノ三八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三九 | 大正堂 | 馬場町一ノ四〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四一 | 大正堂 | 馬場町一ノ四二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四三 | 大正堂 | 馬場町一ノ四四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四五 | 大正堂 | 馬場町一ノ四六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四七 | 大正堂 | 馬場町一ノ四八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四九 | 大正堂 | 馬場町一ノ五〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五一 | 大正堂 | 馬場町一ノ五二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五三 | 大正堂 | 馬場町一ノ五四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五五 | 大正堂 | 馬場町一ノ五六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五七 | 大正堂 | 馬場町一ノ五八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五九 | 大正堂 | 馬場町一ノ六〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六一 | 大正堂 | 馬場町一ノ六二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六三 | 大正堂 | 馬場町一ノ六四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六五 | 大正堂 | 馬場町一ノ六六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六七 | 大正堂 | 馬場町一ノ六八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六九 | 大正堂 | 馬場町一ノ七〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七一 | 大正堂 | 馬場町一ノ七二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七三 | 大正堂 | 馬場町一ノ七四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七五 | 大正堂 | 馬場町一ノ七六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七七 | 大正堂 | 馬場町一ノ七八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七九 | 大正堂 | 馬場町一ノ八〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八一 | 大正堂 | 馬場町一ノ八二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八三 | 大正堂 | 馬場町一ノ八四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八五 | 大正堂 | 馬場町一ノ八六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八七 | 大正堂 | 馬場町一ノ八八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八九 | 大正堂 | 馬場町一ノ九〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九一 | 大正堂 | 馬場町一ノ九二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九三 | 大正堂 | 馬場町一ノ九四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九五 | 大正堂 | 馬場町一ノ九六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九七 | 大正堂 | 馬場町一ノ九八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九九 | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇〇 | 大正堂 |

|         |     |          |     |
|---------|-----|----------|-----|
| 馬場町一ノ一  | 大正堂 | 馬場町一ノ二   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三  | 大正堂 | 馬場町一ノ四   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五  | 大正堂 | 馬場町一ノ六   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七  | 大正堂 | 馬場町一ノ八   | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九  | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一一 | 大正堂 | 馬場町一ノ一二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一三 | 大正堂 | 馬場町一ノ一四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一五 | 大正堂 | 馬場町一ノ一六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一七 | 大正堂 | 馬場町一ノ一八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ一九 | 大正堂 | 馬場町一ノ二〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二一 | 大正堂 | 馬場町一ノ二二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二三 | 大正堂 | 馬場町一ノ二四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二五 | 大正堂 | 馬場町一ノ二六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二七 | 大正堂 | 馬場町一ノ二八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ二九 | 大正堂 | 馬場町一ノ三〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三一 | 大正堂 | 馬場町一ノ三二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三三 | 大正堂 | 馬場町一ノ三四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三五 | 大正堂 | 馬場町一ノ三六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三七 | 大正堂 | 馬場町一ノ三八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ三九 | 大正堂 | 馬場町一ノ四〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四一 | 大正堂 | 馬場町一ノ四二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四三 | 大正堂 | 馬場町一ノ四四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四五 | 大正堂 | 馬場町一ノ四六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四七 | 大正堂 | 馬場町一ノ四八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ四九 | 大正堂 | 馬場町一ノ五〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五一 | 大正堂 | 馬場町一ノ五二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五三 | 大正堂 | 馬場町一ノ五四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五五 | 大正堂 | 馬場町一ノ五六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五七 | 大正堂 | 馬場町一ノ五八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ五九 | 大正堂 | 馬場町一ノ六〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六一 | 大正堂 | 馬場町一ノ六二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六三 | 大正堂 | 馬場町一ノ六四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六五 | 大正堂 | 馬場町一ノ六六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六七 | 大正堂 | 馬場町一ノ六八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ六九 | 大正堂 | 馬場町一ノ七〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七一 | 大正堂 | 馬場町一ノ七二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七三 | 大正堂 | 馬場町一ノ七四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七五 | 大正堂 | 馬場町一ノ七六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七七 | 大正堂 | 馬場町一ノ七八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ七九 | 大正堂 | 馬場町一ノ八〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八一 | 大正堂 | 馬場町一ノ八二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八三 | 大正堂 | 馬場町一ノ八四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八五 | 大正堂 | 馬場町一ノ八六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八七 | 大正堂 | 馬場町一ノ八八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ八九 | 大正堂 | 馬場町一ノ九〇  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九一 | 大正堂 | 馬場町一ノ九二  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九三 | 大正堂 | 馬場町一ノ九四  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九五 | 大正堂 | 馬場町一ノ九六  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九七 | 大正堂 | 馬場町一ノ九八  | 大正堂 |
| 馬場町一ノ九九 | 大正堂 | 馬場町一ノ一〇〇 | 大正堂 |

石鹼  
鶴の卵  
浅井支店

### 最新美髮毛

○彼の任の江の尉姥が百世の  
○契深くして老ても若きが如く

ちじれ毛直し  
赤毛白髪染高砂

如何なるちじれ毛赤毛白毛染  
一劑にして必ず美人となる

警視廳認可 液體

老舗斗以上配  
神田三河町一丁目快泉堂製造所

### 麝香 毒

芳香馥郁  
キンダおるる

本舗東京浅井本店

東京小園化學品研究所  
地番四目丁三町本橋田神市誌東  
(定價)  
大瓶四十錢  
小瓶二十錢  
郵送料壹個  
に付金四錢  
有効體験の  
如し接す山







# ワノラ石硝

東京星野の人造麝香  
近來種々の偽造品あり注意の上御求められ  
ては、**石硝**の字を認むべし

登録商標御注意を乞  
東京小間物化粧品商  
各社様  
上由屋看校部  
請合



意匠登録  
玉おしる

特許  
本日巻紙  
元賣  
小間物問屋  
石硝製造  
東京日本橋區區會

## 談叢

職業の選擇(一)人は嗜好に従  
て職業を選擇するがよい、然しこれと云ふ  
嗜好が無い、何うでも宜しいと云ふ場合に  
は、私は工業農業の方を指定する、法科文科  
は好まぬ、と云ふのは大臣以下の政治家は  
何國にも餘るほどある、文學でも亦同じ  
とて、一代の文士は尊厳すべきものである  
が、二三流の文士は却つて社會の持てあ  
し者だ、余は詩を作るより田を作れ主義だ  
婦女相手に星や露を吟するより田畑の草  
を除去する方が社會の爲だ、尤も除草しな  
がら星を望み、露を愛するは殊に妙だ。

英國人に倣ひたし(一)私が  
今度支那を漫遊して長江を廻つた時に、船  
長に六十を越した白髮童顔の一英國人があ  
つた、此人は今日まで長江を上下する事千  
度以上で自ら名譽とし

てゐる、これは業務に  
實着な英國人特有の美  
風だと思ふ、日本人な  
らば一つの職業に喘々  
り着いてゐるのは其人  
に手腕がないからだと  
見做してゐる、それに  
日本では社會の組織が  
本統に固まつてゐない  
から、他方では元の同  
業が既に大団に進んでゐると云ふ例は珍ら  
しくない、英國人は一體保守的な性質の上  
に社會の組織が固まつてゐるから、一足飛  
びに偶然の利益を得る如き事は到底望まれ  
ない。

實業界の繁文縟禮(一)實業  
界の繁文縟禮も、官文縟禮と同様に品格  
の缺乏と云ふ事は意味してゐる、言ひ換  
れば、人を視れば盗人と思へるの證を實現し  
たものである、些少の事情にも數人か或は數十  
人の認印を取る、客人は勿論、内部の使用  
人を悉く不正者を見做して大共々に悉く數  
多の人の手を通じ又分業の上にも分業をし  
て相互の區域を嚴重にするより生ずる繁文  
縟禮や、同種類の書付が深山集つた上で煙  
草を下に置いて始めて仕事に取り掛かるなど  
の美癖は、皆女人格の缺乏に原因してゐる。

美癖は武器(一)美人が男子の侮  
辱を耐へる力の武器は、美貌と云ふ一である  
美貌の前には凡ての男子が拜伏する、新編  
の「阿蘭地」が、喉と頭が上からぬではないか  
其一點一笑に自由に操縦されて居るではない  
か、男は偉い、とは男が自分から言ふ  
ことで、美人の眼から見れば凡ての男は皆  
だらしない助平郎をして居るのである。

## 芝居を演る時計

米國著名の時計師シヤンは當年八十歳の  
老人なるが、老後の思出に「花咲かせん」と  
て、大いに意匠を凝らし、手腕を揮つて作  
り出したる時計は、確に世界の珍とするに  
足るものなり、此時計は唯に分秒、時を  
表はすのみならず、月日を表はし、七曜日  
を示す、別して珍妙なるは此時計の上部に  
飾りある自動人形にして、毎日正午十二時

を期して鐘をたたる相圖と共に、ナザレルのキ  
リストが其母マリアの腕に抱かれたるが現  
はれ、次いで其の團の三賢人が出て來り、  
ヘロデ王の惡計を語れば、ジロセフはマリ  
ヤとその子イエスを駈馳に乗せて埃及に走  
る、其後にヘロデ王と其の臣下が出で來り  
て、切齒扼腕する所迄を演ずる仕掛であつ  
て、頗る面白きものなりといふ。



## 獨帝の机掛

獨逸皇帝は面白い机掛を持つて居られる、  
其はブーツと久しい以前シムレウツツ  
ホリハシヤンの或る婦人から獻じられた  
物で、之には次の様な格言を刺繍して美し  
く表はしてある様だ。

- 一、聞かぬことを悉く信すること勿れ
- 一、知りたることを悉く言ふこと勿れ
- 一、好むたることを悉くなすこと勿れ

## 英國女皇と遊覽鐵道

英女皇アレキサンデル陛下の御旅行の快活  
にして同様に當せられ、其バックینگハ  
ムの宮殿に在せらるゝや最愛の皇女クリキ  
トリや殿下を御相手に寫眞繪畫を採集せら  
れ、或は草花の培養を樂まれ、或は靜に御  
書齋にありて讀書に時を移させらるゝ等、  
最も趣味ある生活をなされつゝある中にも  
時には飄然一二の侍女を隨へられし、  
平民的旅行を試みらるゝ事ありせらるゝ  
と聞きつゝ、此程はまた倫敦に開設の英  
佛大博覽會に御行せられ、所々御見物の後  
同所に餘興として評判高き遊覽鐵道に一志  
の水戸鐵道を拂ひ、普通觀覽者と打混り  
搭乗を試みられ、人々を驚かせしめ玉へり

秋郊の案内  
秋寺 龜井戸の天神橋を左に見て上手  
に沿うて天神の裏門から半町ばかりで、寂  
しげに立つ赤門がある、龍眼寺といふ天台  
宗のお寺、枝もたわかに咲き亂れた紅白緑  
の萩は、満園これ萩、身の長にも等しい生  
花ばかり、本堂の右に四阿があつて、一  
寸腰を卸して茗茶を喫りながら一息するも  
興がある。

宗株寺 下谷は谷中初音町、赤守稻  
穂と聞くが、その種はならぬ横町を  
北へ二町あまり行つた處に、石門の右に船  
守通安堂と題目を記した標がある、その  
門内へ入ると、本堂から庫裡から鐘樓から  
いづれ萩ならぬはなしといふ風情、四阿に  
は香爐を灰落しにした妙器などは、俗を雅  
化したか、雅を俗したのか、お寺さん  
うたの茶店らしく進化し行くものかとい  
ふた、廿世紀の佛徒に感服せざるを得ない  
次第である。

## 目黒華壇

目黒華壇 潮の流れを園内にせし  
がせつゝ、百日紅の古木は、今を盛りと朱  
を點じ、川の中には四季咲の杜若が點々と  
咲き、目黒邊から鎌倉へかけて、野生の草  
花を眺めながら散歩し、秋の郊外を樂むも  
興で、極めて風流らしいと思はるゝ。

願高ル評  
商標  
登錄  
TSUKI SHIRUSHI  
ツキ香水

明透薄ルナ良純  
鶴石膏  
祝

東日本橋區  
馬喰町三  
西宮  
悦太郎

萬小間物卸  
不強

東日本橋區  
馬喰町三  
西宮  
悦太郎

石硝化粧  
化粧用

品質確實 價格低廉  
イークラス化粧石硝  
右一本品ノ時長ニ有之驗ヨリ證據多年市場ニ非  
常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ御座  
船來石硝中第一位ノ占メ居候ニテモ明白ニ御座  
候茲ニ掲グル品ノ外種類十數口有之候而洋小間  
物屋方へ大販賣此有之候御取引ノ店へ向ケ  
御注文奉希上候  
イークラス石硝東洋代理店  
東京市京橋區銀座三丁目  
會社 辻屋商店  
電話新橋長百五十番 電信略號ツキ

願高ル評  
商標  
登錄  
TSUKI SHIRUSHI  
ツキ香水

望月は夜の世界を照らし  
ツキ香水は香水界を照らす  
芳香は佳快幽艶の感之惹き  
一滴四方に發散して永く其香を保つ

品質は優等にして價格は低廉  
顧客は實に如此物を求めせり  
ツキ香水は此の要求を充たせり  
之を顧客に提供するは各位の力なり

東京市京橋區區會  
二丁目  
會社 辻屋商店  
電話新橋長百五十番 電信略號ツキ















☆星印李目リボンの

特色とは何?

時流に超然として始終一貫最純良の正絹糸を原料とす



東京風俗



本商報として、商報たる職責を全たせしめて、業界を益せんとするの感念を以て、故に吾人は之に對して他の何物をも以てするよりも、一層の奮勵をして本紙の擴張を遂行し、理想的地位に一歩を近づけるの、眞の謝意を表する途であらうと

如何にして讀者諸君に酬ゆべき乎 本商報が斯業界の機關として生れてから、以來、年々月に愛讀者の數を増し、海の内、地の東西に到る所の處として、苟くも同業者の在る所には、必ず愛讀せらるゝの榮を荷ひ、漸く發展して世の各種機關紙と稱する何れよりも一頭地を抜き、世界に冠たる發行紙數を有するに至ると同時に、之を利用して業界に成功したる實例多々なるより、本紙の聲價は其紙數と共に發揚せられて、信用と勢力の増進は測るべからざる域に達したの固より營利を主とせずして天職を全うするに努め、一に斯業界の發達と業界の進運に貢獻し、業者の便益を主眼として奮勵した結果にも因るが、抑もまた愛讀者諸君の贊助が、大に與つて力あること、感謝に堪へない次第である

東京風俗



此の時に當つて本商報は創刊十五周年の途として、決して怒つては居るまいと信ずるのである、若し夫れ擴張の實績に至つては、茲に具體的發表を爲すを得ないが、近く之を紙上に徴せらるゝと同時に、微衷の表現たる福引に於て、好個の福運を獲得せられて、本商報が諸君に酬ゆる所以の一端を御受納あらんことを、吾人の切に希望して已まぬ所である。

子守唄

薄田泣菫

三の猿 向う小山を猿がゆく さきのお猿が物知らず あとお猿も物知らず なかのお猿が賢くうて 山へ木の實を蒔きたに 花が開いて實が生れば 二つの猿は歸り来て 核子も残らず食へはして 實をば蒔いた伴の名は 忘れてついと思ひでぬ

讀者諸君に謹告

本紙讀者にして御移轉の際は、必ず新住所、舊住所の御並記を願ふ。 本紙は毎回新讀者の増加を期すべし程ですから、帳簿の整理上、新住所のみでは訂正に不便で、随つて訂正すること不可能となり、終には發送停止の已なきに至りますから、必ず御失念なく御並記を願ふ。



Advertisement for 'EGGED TOOTH-POWDER' (鶏卵) by SAKAIGYOKUSEIDO, featuring a rooster logo and product details.

Advertisement for 'FLOWERS' (造花) by 元祖 歐米風宮生造花製造, featuring a woman's portrait and product information.

Advertisement for '玉子洗粉本舗' (Tamago Senko Honpo) and '酒井玉盛堂謹白', listing various products and prices.

Advertisement for 'EGGED TOOTH-POWDER' (鶏卵) by SAKAIGYOKUSEIDO, including a detailed description of the product's benefits.

東京小間物 電話浪花 一四七三番 一 定價 前金壹圓 料 特別廣告金六拾餘行題巨野寄りなし 印刷人 武 廣 和 雄 一 發行所 東京小間物同業組合事務所

☆星印本目リボンの 信任とは何?

**カメリア粉**

カメリア粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

元寄發 小川林富次郎

# ライオン歯磨

## 紀念荷物景品引換催告

秋冷の候愈御繁榮奉賀上候陳者紀念荷物景品引換の義豫告の通り當月末日限りに候へば該券御所持の方は期日中に引換御申越相成度候萬一此期限に引換の御申越無之分は整理の都合上該金額を慈善事業に寄附可致候間此義御諒承被成下度此段催告仕候也

明治四十一年十月

ライオン齒磨本舖 小林富次郎  
 本舖 東京神田柳原川岸  
 支舖 大阪市東區博愛町



**ライオン香水**

大瓶 壹圓  
 中瓶 六錢  
 小瓶 五錢

東京日本橋本町四丁目 常松洋行

名譽金牌受領

# 麝香入無水石鹼

高評石鹼

麻戸鳴行社  
 代理店 小林富次郎

**石鹼**

東京神田區本町四丁目 常松洋行

### 各博覽會賞牌數個受領



東京勸業博覽會に於て  
 一等賞を受領す

●一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき磨香水ミレの匂ひ數日身邊に薫る

●羽車石鹼 化粧衛生經濟ヲ兼備ス

●東京神田區本町四丁目 常松洋行

元寄發子一  
**堂花中田** 區橋本白京東  
 目丁三町堂隔  
 (四三三)口口掛 (六二七) (六二一) (六二二)

高評石鹼  
 關花ス石鹼

**水にうかが**  
 敵に流矢の  
 おそれ

**ス**

東京 浅草又右

**無鉛毒**

芳香馥郁

**キングおるる**

本舖 東京 浅井本店

**新花王煉白粉**

東京星野の人造麝香

近來種々の魚製品あり注意の上御承あられ

登録商標御注意を乞

元賣發 目丁三町本京東  
 店支店商屋玉社合名各

最も安心して販賣し得らる、唯一の完全品質之也

購讀者諸君に大福引を呈す

當商標は創刊以來... (Introductory text for the promotion)

- 福引景品
一等 勸業債券二十圓券一枚宛三口
二等 箱車 引替券宛 二十五口
三等 五圓貯蓄債券 壹枚宛 五十口
副景品
オノール洗粉 十打
オノール化粧品部打
オノール化粧丸壺 五打
本舗 淺井本店君

時事短評

短評子常に時事を置きて... (Short commentary on current events)



行賞不満

日露戦役の行賞に不公平なるものあり... (Critique of military rewards)

組合録事

九月二十九日 信濃毎日新聞社へ化粧品... (Meeting minutes of the association)

投票辭退廣告

今般信濃毎日新聞社に於て化粧品... (Notice regarding the election and resignation)

化粧料  
美生水  
東京長生堂

●本品は全圖到る處の有名なる小間物化粧  
品店及藥店に有り御用の節は千代ね  
れ羽の目印に御注目の上御  
購買本館に東京市日本橋區通運町一番地  
松榮堂 衣服部重右衛門  
電話掛花二二七五  
(電話掛花二二七五)

THE BLACK  
**CHIYONUREHA**  
子代ね羽  
純良志からか毛染  
DYES FOR HAIR



お六すき櫛人荷廣告

●本品は全圖到る處の有名なる小間物化粧  
品店及藥店に有り御用の節は千代ね  
れ羽の目印に御注目の上御  
購買本館に東京市日本橋區通運町一番地  
松榮堂 衣服部重右衛門  
電話掛花二二七五  
(電話掛花二二七五)

此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する

完 眞美人紙おしろい  
全世に  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する  
此の白檀は天然の香氣を有する



島村商店



**石入水**  
良太六林小  
目丁四町石本京東

商標  
洗濯石鹼  
岡島新盛堂

石芙蓉  
改良後ノ本品  
社界ノ定評

都の花  
白粉  
品買佳良體裁優  
美價格低廉耐用  
益々多ク

鷺印  
クリーム  
雲脂ヲ去リ毛ノ色  
艶ラ増ス男女毛髮  
好資料

白鳥  
製精純白粉  
石鹼にして實用  
向最新流行品

オリエ  
化粧水  
花手顔部タル乳  
精シク洗滌料ニ  
最好ノ逸品也

佐原  
香油  
品質無比芳香  
佳價格又低  
廉ナリ

石鹼  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製  
原野田製

發賣元  
松井號支店  
類品粧化鹼石外内  
商卸シラア齒に併  
店支號井松  
(〇二五三花丸路電) 目丁壹町本橋區油神





**元結**  
東京市青山  
千歳元結本舗  
三河屋勇三郎  
電話二二一〇番



**中村新十郎**  
日本橋區橋町四丁目十七  
大和屋



**警察犯處罰令に就て** (有原長)  
法律の性質たるや取締の目的を達するに  
法手段として刑罰の制裁を定めたるに過ぎ  
ざるを以て若し取締に必要を認めざるに  
於ては處罰するに及ばざるは云ふまでもな  
きことにして假令刑罰あるも成るべく説  
論を以て將來を戒むるを趣旨とし到底説  
の效果なるべき場合に於て始めて即決處  
分をなすべく且つ數罪を併科して拘留月  
に涉るが如きは法の適用上差支へなしとす  
るも輕罪の刑と較量して往々過酷に附る場  
合あれば頗る斟酌を要するものと信ずるに  
他の罪證を取調ぶるの手段として故に長  
時日の拘留をなすが如きは法律の濫用と謂  
はざるを得ず況んや一定の住所職業を有す  
る者を浮浪罪者として處罰し正式裁判の結  
果無罪を言渡さるゝの類あるに於てや又  
科刑拘留の一を擇んで利すべき場合に於ては  
犯人生活の狀態並に其犯罪を案査し是れ  
に適合するの道に出づべき趣旨なるに動も  
すれば擇一刑の趣旨を没し一方に偏する  
の處分をなし易きを以て新警察犯處罰令は  
是等の點に對し改正刑法の實施と共に充分  
に其目的を達せんとするの趣旨に依り編纂  
せられたるものに外ならず云々

**政界の避病院** (坂田中)  
「新憲法は主義政見の同一なるものを集め  
結合力を鞏固にし、一致の歩調を以て會員  
の行動を二三にするが如きことなく、誠實  
に其職責を全す可し」と云ふやうな事を  
吹聴して居るが、所詮は舊國會の體面を徒  
らに正義呼ばりをするに止まり、主義政見  
の實行は到底見ることが得ぬであらう左  
ば余輩は斯かる人々の斯く一所に集團し  
たのを喜ぶ者である、何故ならば此等の  
人々を一人々々離して置くと、隨所に擾亂を  
企て、仕方がないから、先づ政界の避病院  
として之れを待遇し、歓迎するのである」  
●各種の豫言(田中)  
四十五年の  
内閣勸業博覽會開催運動の前途は運動者  
は熱心に進んであらうか、どうも運動者  
當局者との間に一致し難い點があるから終  
に不成立に下るであらう、それから野津大  
將の病狀は豫言の陰謀に依れば餘命何程

**下婢の教育** (海)  
下婢は家族の  
日常生活に直接し、子女に直接し、來客  
に直接するもので、之を教育するは雙方  
に必要のことであるが、近年此間の關係  
至つて現金主義となり、主人は少しも多  
くなく、來十五日迄には終焉(取消)出て  
居るが、せらるゝと云ふ事であるが、病症  
は素より死病であるけれども醫士は何と云  
ふと本月一杯は存命で居らるゝ、目下地方  
で興行中の川上一座の革新劇は一才人衆を  
集めて居るやうであるが、これはホンの一  
時の事で、一通り世間の人が見て仕舞へ  
ば全く見返る人がなくなり、明年中にはオ  
ヂヤンとなる。



**信濃名所** (門山の寺光善)  
御かせやうとし、下婢は所謂奉公人根性で  
主人の眼を窺ひ、出來得る限り怠けやうと  
し、其間に忠義とか愛情とか殆んど欠乏し  
て來た、下婢も家族である、さう朝から晩  
までゴキ使はすに、物事を教へてやるが當  
頃一人の下婢を雇つた、夫は元某高等女學  
校の家政科の教師をして居る奥様に使はれ  
て居たと云ふので、實は多少行儀作法を教  
へてあるだらうと思つてゐた所が、使つて  
見ると何にも知らぬ、外出するからフロッ  
グコートを来て来てと云へば、春廣を持つ  
て來る、之々だと教へてやれば、學校で着  
る制服を持つて來て、全然洋服の種類等知  
辨へないのである、下婢が洋服の種類を知

**家庭の改善** (海)  
家庭生活は上  
少くとも應接間だけは椅子と卓とを備つ  
るがよい、これ來客の爲にも主人の爲にも  
將た茶を汲む女中等の爲にも便利でありま  
す、人は不經濟の聲を發しつゝ、猶西洋二  
様の衣服を作るではありませぬか、併しい  
れか一式のみせば衣服費は半減せられま  
せう、これも改良の一端ではありませぬか  
西洋人は朝寝の癖がある、これは生存競争  
の結果夜ふかしをする影響であるかも知れ  
ぬ、兎に毎日本人は是非早起を勵行した  
きものである、自ら手を下して働かざり  
いものと考へつゝある惡風を破りて家族  
の者皆貴賤老少を問はず應分の働をする家庭  
を作らねばなりません  
●化粧の話(海)  
▲化粧といふ者  
の必要不必要はさて置いて何時の時代何處  
の國にも有る到底止める事も出來ない廢れ  
る事もない、兎に角將來大いに發展すべき  
ものである事は想像されるが何ういふ風に  
發展すべきかは當今の風俗を見るが如く、  
十年以前には想像もつかぬかつたやうに意  
外の發展、否變遷を見るから想像はつかない、  
▲流行といふものは一寸とした動機上  
り起る事もある、例へば勝山と云ふ婦人は勝  
山といふ女郎を看うての俠客が刀で切る具  
似をして裾の所を思はず二つに斬つた、そ  
れからその斬られた裾の格好が可いと云ふ  
ので非常に流行出したといふ、人が轉んで  
壞れた髪が非常に格好がいと云つてそれ  
が流行り出したとも限らない、▲生物學上  
より云ふに殆ど化粧しないものはないやう  
である、雀が嘴で羽根に油をつけて奇麗  
にするのも化粧である、それから水鳥は水  
を防ぐ爲めに油を塗る、それから猫など  
も手をなめてちよ／＼顔を撫でるので  
ある、芥留の中のヨガネ息など奇麗にす  
る、蟻に於てもさうである、それを學ぶ爲  
に箱の中に入れて二つの蟻に朱をつけて置  
けば恰度婦人が外の婦人の髪を結つてやる  
やうに蟻が互に其の赤い所を磨してやる

**毛髮美最新劑**  
○衛生無害  
○彼の住の江の尉姥が百世の  
契深くして老ても若きが如く

ちじれ毛直し  
赤毛白髮染  
高砂

如何なるちじれ毛赤毛白毛染  
一劑にして必ず美人となる  
警視廳認可(液體)

東京市神田區本橋四丁目  
所究研品粧化學化京東

大瓶四十錢  
小瓶二十錢  
郵送料別  
に付金四錢  
の有効體狀の  
の如し  
接す山

**二人水**  
用器化等高

すくよとめまき白浅色

花札元祖  
東京市形町通  
新和泉町一番地

上方屋片岡

鋪本險石王花  
目丁二町喚馬京東

郎富瀨長

**敷島**  
石

所造製  
目丁七町番新區橋京東

社國帝馬相

七九八番新話電

### 鶏群中の一鶴

所謂文明的理想の美身料として  
鶏群中の一鶴とも稱すべきは蓋  
し三越洗粉に於て初めて之を認  
めらるべし如何となれば三越洗  
粉は男女皮膚上に於ける一切の  
希望に副ひ而も其希望に應ずる  
の用意も周到なればなり。

# 三越洗粉

屋問品粧化物間小京東 店賣發

### 天與の大幸福

三つ三越洗粉を試用せられし  
紳士貴婦人淑女方は是を天與の  
大幸福と呼び同時に第二世紀  
の進歩は確かに三越洗粉に因て  
證明せらるべしと賞せられ  
爾來益々其愛を論ざらん事を誓  
はれつゝあるは事實なり。

### 端然たる容儀を保て

山陽 原子女史談  
予が見たる現今女學生  
世間には女學生の思想が不健全に流れたと  
か随分言はれて、随分と申し申されて  
るやうですが、私共は實際新機に女學生を  
取扱つて居ながら、幸にして未だ一度も左  
様な感を抱いた事はありません、勿論學校  
では入學の際十分家庭や身元を取調た上で  
收容したからでもありませんが、吃し  
た學校に學籍を置いて居る者なら、世間で  
申す程のことはいかたがは、只一つ  
感じますのは應用の方が乏しい事でありま  
す。之は確かに現今女學生の缺點と考へま  
す。年齒の若い爲めでもありませんが、従  
來の教育法が餘りに實際に遠ざかつてた  
結果もあらうかと思ひますが、追々世間  
も是等の點に注視して参り、實際教育に重  
きを置くやうになりなりましたから、早晩効果  
を擧げることが出来るだらうと考へます。  
現に當校では高等女學部の外に家庭科とい  
ふものを設けて、高等女學校卒業後の一年  
間を極めて家庭的に實際的に養成すること  
を極めて居ます。一寸見たら御飯の炊き方  
を教へるとか、洗濯の仕方や掃除の仕方  
を教へるとか、職に請らないのですが、卒  
業生は直にお嫁に参りまして、従來女學生  
上りが受けた様な非難を受けることもな  
く、皆機から中々役に立つたといふ禮を申  
されて居ます。

### 女子の修養

羽仁もと子女史談  
私は女子の修養に就いてお話しする前に、  
先づ女子が先天的または後天的に持つてゐる  
責任に就いて申上げねばならぬと思ひま  
す。女子は曾に家庭生活などといふ眼前の  
事に責任を持つてゐるのみならず、同時に  
子孫の繁栄、即ち遺傳といふ事に大なる責  
任を有つてゐるので御座います。是は立派  
な男子方の  
御子孫には  
随分長く無  
い方々を見  
受けますが  
賢い婦人方  
の御子孫は  
大抵聰明な  
人々である  
のを見て  
如何に女子  
の子孫に對する責任の重いか分りにな  
るだらうと思ひます。

### 女子と化粧

現代では餘り入念しく申しませんが女子と  
して不問に付すべきことではありません。在  
時家庭教育の一つとして中々入念しく申  
したものです。私共幼い時は母親から随分  
六ヶしく仕込まれました。其爲めか女子は  
矢張り薄化粧でも致して身奇麗にやんと  
して居る方が見よい様です。まつ以前の  
事ですが、報知新聞で白粉を用ひる可否を  
募集した事があります。私共も意見をきか  
れましたが、其折男子方は勿論女子の方  
も大抵は不賛成のやうでしたが、其中に私  
と他に一八、只二人だけ賛成を表明しまし  
た。けれども只今ではみな其時々のやう  
に不賛成でもない様です。併し只今では社  
會一般餘りに認めて構はるる手間のか

### 獨逸皇帝の髭

嘗ては全世界に鳴り渡りたる威風凛々しいカイ  
セル龍を有し給へる現獨逸皇帝ウイヘルム  
陛下には近頃其龍のスタイルを一變し給  
ひ此度はカイセル龍の如く上部に向かす  
直に横へ向きて先龍や、圓みを帯びたる者  
なりと而して陛下には先づ頭從者を伴は  
れず御行して外出せられ皇城の二門に入  
らせ給はんとせしに明兵は龍牌して固く入  
門を拒みたり陛下は皇帝にておवेशしを  
給ひて御通門あらせられたり明兵は大に  
驚きて如何なる者ぞと蒙らんと眼をくりし  
に計らんと職務に忠實なるは嘉すべしとて  
深く恩賞し給へり云々 巷説の傳ふる處に  
よれば龍を貫直にするは陛下が世界の平和  
を望まるとしより出して龍の先龍の圓みを  
帯べるは圓満を意味し給へりなりと云



山形風俗 (小娘春)



三ツ三洗粉  
東京日本橋區横山町一丁目  
發賣元 満田要吉

龜甲珊瑚珠  
薄利勉強  
東市日本橋區横山町一丁目  
龜甲問屋  
翁 木原傳兵衛  
電話浪花三五七五番(八)

卵馬牛爪類  
出荷迅速

東髮嶄新物  
ゴム製品一式

椰笄簪一式

高等香油  
三ツ三洗粉  
紳士貴婦人用

元賣發  
舖木ムニクスエ高  
郎次初橋本日京東  
員丁二町本橋本日京東  
番三二口本橋本日京東  
番二九の二口本橋本日京東



第三則 子弟教育の方法
一、子弟の教育は、同族の家道傳承の關する所なり。故に同族の父母は最も之を慎みて、教育の事を怠るべからず。
二、凡そ生見其幼稚の間は、身體健全にして品行勝しからざる保母を避けて之を保育せしめ、父母たる者は常に之を監督すべし。
三、父母たる者は居常其言行を慎み、子弟の模範たることを務め、且つ家庭の教育を厳正にして、子弟の性質を意欲放逸ならしむべからず。
四、學校の教育は其子弟身體の強弱を計し、其性質に從つて之を處すべし。
五、子弟が八歳を越れば、男子は保母を止めて、嚴正なる監督者を附すべし。
六、凡そ子弟は幼少の時に於て、世間の艱苦を知らしめ、獨立自活の氣象を發達せしむべし、且つ男子は外出の時は成るべく歩行せしめて、其身體の健康を保護すべし。
七、凡そ子弟十歳以上に達すれば、自己の必要を辨する爲めに、少額の金員を給與するを得べし、且つ能く其分に應じて其額を定め、之をして以て會計の注意を喚起せしむることを勉むべし。
八、凡そ子弟には與狼なる文書を讀ましめ、與狼なる事物に接せしむべからず、又藝妓藝人の類に近接せしむべからず。
九、男子十歳以上に達すれば、學校休課中に行狀正しき師友と共に、各地を旅行せしむべし。
一〇、凡そ男子は成年に達するまでは大人と區別して之を取扱ふべし、且つ其衣服は必ず絹物を用ひ、器具の類も勉めて質素を主にすべし、唯だ女子は外出又は來客に接する等の事ある時は、絹布を用ふるを得。
一一、男子の教育は勇壯活潑にして、常に敬禮の心を存し、能く内外の學を修め、且つ其理を講究して、事に當りては忠實に之を遂ぐるの氣象を養はしむべし。
一二、女子の教育は、其眞潔の性を養成し、優美の質を助長し、從順周密にして、能く一家の内政を修むることを訓練せしむべし。

水當籤番號發表

明治四十一年九月

景品引換の注意

美顏水本家 紀州粉河 桃谷順天館

景品引換期限は明治四十一年十一月一日より四十二年二月廿八日迄の規定に候。共各位の御便利を計り明治四十一年十月十五日より御引換可申上候。宛と御引換可申上候。

Table with columns for prize categories (甲種七等, 一千口, 乙種一等, 乙種二等, 乙種三等) and corresponding lottery numbers. Includes a note about the drawing process: '以上當籤外の景品券一枚に付政府發行郵便證書十枚宛と御引換可仕候'.











紳士淑女用(一名ブケトリ) 美髪と香油... 美髪用の香油は漸進の科...

時計クサリ一式 指輪磁石類 伊藤大太郎 東京日本橋區通町四番地

針問屋 東京市大傳馬町三丁目 住吉屋 上田長右衛門

女性と秋花 秋風門に訪れて、衣袂を促すに似たり...

つや化粧の景品付發賣 雪の梅祝賣(板一枚石版掛看板五枚入)

色特店油香田福 一升入三十錢より三圓迄 見本は小包料郵券八錢御送付次第送呈す

雪の梅祝賣 拾壹打入 五拾打 三〇三打入 二〇卅貝入

雪の梅祝賣 拾壹打入 五拾打 三〇三打入 二〇卅貝入



雪の梅祝賣 拾壹打入 五拾打 三〇三打入 二〇卅貝入

製造本舖 尙天堂 石黒伊吉 東京市京橋區南小田原町三丁目

發賣本舖 丸善 丸見屋善兵衛 東京市日本橋區橋町四丁目

雪の梅祝賣 拾壹打入 五拾打 三〇三打入 二〇卅貝入



☆星印全目リボンの新装とは何? 理想的陳列用裝飾箱の提供之也

### 乃木多々石鱈

東京市牛込區拂方町  
製造本舗  
西條石鱈製造所  
振替貯金庫七七八

乃木多々石鱈は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好紀念石鱈にして品質の善良なる芳香の稠郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金登録に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり



### 虎

美王白粉  
虎はみかき  
百萬兩石鱈

發賣本舗  
タイガ―商會  
三橋兎喜次郎



### 世界第一の流行

# シワスルお

鉛爽

白粉スワンは佛國巴里のアルバースボイチアース會社の製造に係り歐米に於て貴婦人の盛に愛用せらるる最新流行の白粉にして壹ヶ年發賣高五百萬ダースなり

白粉スワンは日本婦人に適當なる様同會社の技師我國に出張し本邦化粧品方に倣ひ數回の試験を重ね之を實地に應用し苦心の結果我國婦人の皮膚に極めて適當する様精製したる附よく伸よく濃淡を生ずることなき世界第一の進歩せるおしろいなり

白粉スワンは各地の取次店から非常の賞讃を給はり日一日出荷数の増大なるは買捌店の最も必要なる體裁の優美と價格の便利なるとは本品の一大特色なり

☆星印全目リボンの主張とは何? 染色の改善は一瞬も等閑せず常に流行の率先たるを期す

### 世界一純白製

## グレイ一髮洗粉

東陽商會  
電話下谷二五六〇  
振替口座一〇三〇三


登錄商標  
輸入元

### 石ワキワ

見本、野原十次

各國大博覽會賞牌受領  
精製御膏  
古今  
改正 寶香

伊勢屋吉次郎謹製



### 高評煉香油

白川菊王堂謹製

東京通塩町



### 京 福

品質精良、價格低廉、誠意確實、大勉強、致矣

山内任天堂



### 美壽禮粉洗

美壽禮粉洗

美壽禮粉洗



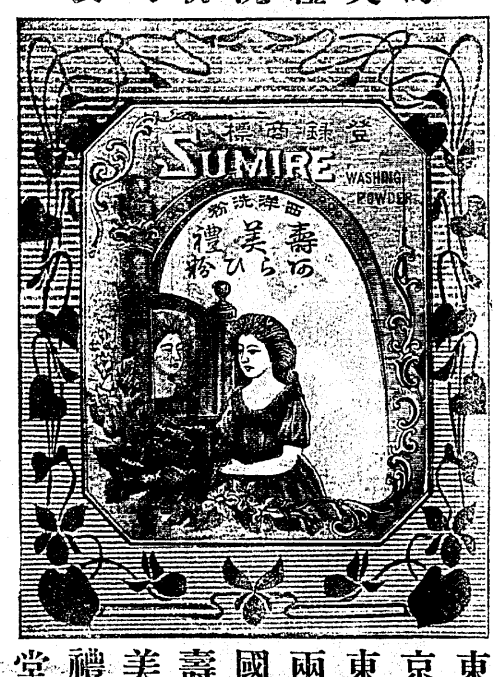
### 美壽禮粉洗

煉製水製共調製

◎美壽禮白粉肉色發賣

ピンクローズ (Pink Rose) 肉色  
其他肉色各種

東京東兩國美壽禮堂

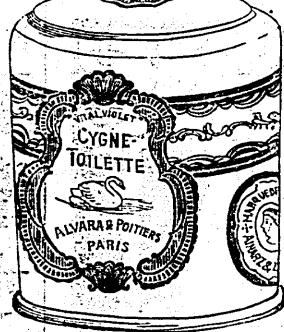


### 白川菊王堂謹製

煉香油

白川菊王堂謹製

東京通塩町



代理特約店 (いろは順)

|            |        |     |        |        |       |
|------------|--------|-----|--------|--------|-------|
| 日本橋區橫山町二丁目 | 馬喰町三丁目 | 通運町 | 横山町三丁目 | 橋前町四丁目 | 丸見屋商店 |
| 協田盛真堂      | 田中花王堂  | 大和屋 | 小兵衛    | 藤下藤五郎  |       |

品 一 下 天

元 賣 發 合 聯

# オノール洗粉

東京丸の内オノール化粧品部謹製  
 大脇野 中野 和井 下田 見野 浅井 浅木 佐野 島村 平尾 鈴木  
 大脇野 中野 和井 下田 見野 浅井 浅木 佐野 島村 平尾 鈴木  
 大脇野 中野 和井 下田 見野 浅井 浅木 佐野 島村 平尾 鈴木  
 大脇野 中野 和井 下田 見野 浅井 浅木 佐野 島村 平尾 鈴木

好 評 嘖 々

☆星印本目リボンの 便宜とは何?

伊勢 幸商 店營 業品 目錄



花簪 各種 玉簪 各種 東櫛 各種 夜櫛 各種 木櫛 各種 鏡 各種 改良鏡 各種 絲卷 各種 洋銀簪 各種 曲線 各種 紅網 各種 縫取 各種 夜櫛 各種 東櫛 各種 木櫛 各種 夜櫛 各種 鏡 各種 改良鏡 各種 絲卷 各種

紅屋伊勢 大貫幸吉 振替口座一〇八三四

アボイリ石鹼



船來浮石鹼

特約販賣所 東京市日本橋區横山町 柳下藤五郎

賣行よき新刊多し 繪葉書問屋 松聲堂

賣發付品景粧化やつ

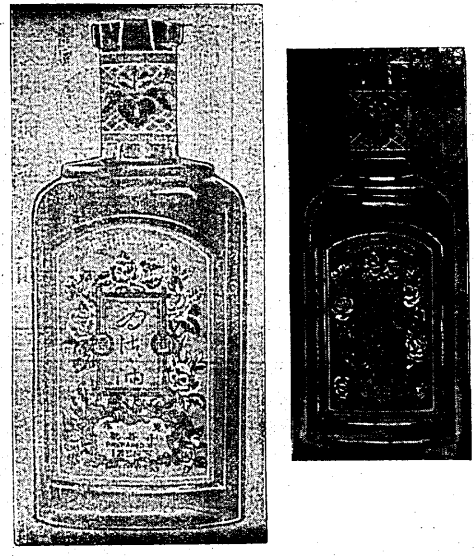


期限 明治四十一年九月二十一日ヨリ十一月十日迄トス  
 抽籤 東京小間物化粧部同業組合事務所に於て新機軸を以て執行す  
 發賣元 化粧品問屋 東京市日本橋區馬喰 板橋百花草堂  
 特約店 東京、大阪、名古屋、京都、化粧品店

向寒之候各御店様迄々御盛業奉祝候條御座候御座候以御座候御座候  
 蒙り御座候を以て逐日隆盛に赴き候段御座候各各位の御愛顧御引立の事  
 と深く奉謝候條就ては今回發賣五週年に該當仕候故紀念としてつや化  
 粧八百種大景品付物左の方法を以て發賣仕候條御座候御座候上候  
 つや化粧壹梱 價小 二錢

|    |     |
|----|-----|
| 一等 | 五拾圓 |
| 二等 | 貳拾圓 |
| 三等 | 拾圓  |
| 四等 | 五圓  |
| 五等 | 貳圓  |
| 六等 | 壹圓  |
| 七等 | 伍拾錢 |
| 八等 | 拾錢  |

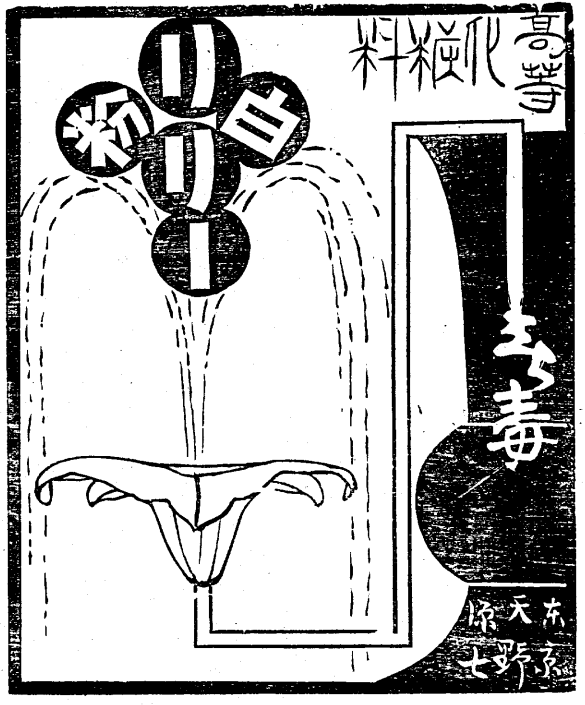
大工場と鑛山 應急工アルボース



本舗 東井 油の 善京



かすみ石鹼



良純 蒸溜水 快泉堂製造所

松聲堂 電話本局 三三三四

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地 毎月一日、十一日、二十一日、三十一日發行 一頁、五銭 活字拾九字 活字行壹圓貳拾錢 一編輯兼 鈴木久七 印刷所 東京市日本橋區馬喰町十五番地 東京市日本橋區馬喰町十五番地 東京市日本橋區馬喰町十五番地

★星印全目リボンの

特色とは何?

時流に超然として始終一貫純良の正絹絲を原料とす



# 米艦來る



(贈寄社信確中田)花郎女と梗桔

米艦は十八日を以て横濱に入港し、東京の上下舉げて歡迎す。米艦の來る國交を温むるの一法として、各國互に交換すること行はる。吾人は何を以て之を歡迎すべきか。

東 京 風 俗

米艦の來る國交を温むるの一法として、各國互に交換すること行はる。吾人は何を以て之を歡迎すべきか。

米艦の來る國交を温むるの一法として、各國互に交換すること行はる。吾人は何を以て之を歡迎すべきか。

## 投票辭退廣告

今般信濃毎日新聞に於て化粧品品の投票募集相成居候處弊組合員は組合の例規により此種の御投票は總て辭退仕候に付不惡御諒承被下度此段謹告候也

明治四十一年十月

東京小間物化粧品卸商同業組合



歐米風美術  
寫生造花  
東京淺草三軒町  
萬屋  
新案寶石入モ製造



## 舶來實用浮石鹼

英國ボツソンエンドシンプソン會社特製千九百〇八年八月最新輸入會社の自慢本品の特色香氣の高きは本品の特點なり。價格の低きは本品の特點なり。實用に適するは本品の特點なり。論より證據實地御使用を乞ふ

東洋輸入元 東京エスシー  
販賣 東京市 大阪市 名古屋 北海道 横濱市  
各化粧品問屋

# 競馬石鹼ハ來ル四拾二年

同業者諸君ニ謹告ス

## 一月ヨリ一割方直上ゲ



理由  
本國より一割方直上ゲの電報に接し數回交渉の結果十一月迄の入荷に限り從來直段とし以後一割上ゲの契約を爲したり  
右に付止を得ず來る一月一日より一割直上ゲ仕候

店理代洋東鹼石パーケ

店商間竹

東京市 各化粧品問屋  
關西代理店 由利商店  
大阪市 服部合資會社





### 大詔降る

青天の霹靂、大詔降るとして降る、伏し  
て、聖旨の存する所を拜し、恐懼掛く所  
を知らず。  
吾人は戦後の經營が、一時的糊塗策による  
の不可を知らず、而かも忠告に服し、勤  
儉を治むるは、何れも浮世の常態に流  
れ、投機博得の心長じ、世は益々輕佻に起  
かんとするのとき、一聲、大詔の降る下  
あり、吾人謹みて拜すると、いかに、かの廟  
堂の神前に先づ歸せんとを勤むるものな  
り、殊に投機に關係せる諸公に向ひて、何  
んかと説明せんことを望む。

### 聖徳浩大

皇室御用度の増加に伴ひ、従來の三百萬  
圓に不足ならんと懸念して、それが増額  
を奉向すれば、従來の經費にて間に合せよ  
との御願なり。  
財政の道線より増税又新税を課して賦  
くことを知らざる公家のみならず、一、天  
の御身を以て、而かも下民の之を懸念す  
るに拘はらず、一般財政の容易ならざる  
際、更に人民の負擔を増しむるが如き  
は、好む所にあらずるの故を以て之を却け  
給ふ。

### 化粧品の課税難

化粧品の課税が不可能なることは、曩に  
屢々論じて居る如くなるが、菅原内閣税  
課長は、世の變遷買廢止に代るに化粧  
品を以てすべしとの懸念に對し、絶對不  
可能なることを明言せり。  
然らば化粧品に課税するは斯業を撲滅せし  
むるの途なり、而して斯業の必要なるは、  
曩長が化粧品を養育品とせば、何物か養  
品ならざらんとするに徴して知らる。然  
るに世間斯業の發展を見て、課税以て好財  
源を得べしとす愚政治家の、吾人の  
價値に堪へざる所なり。  
世の發展せる業には課税すべしとの懸見  
を抱ける愚政治家、それ少ししき者なり。

### 落葉籠

本國實業家が、入京して、嘆息  
を會つた、ヤンヤリ、歡迎し  
た。籠上で、ステットソン氏が挨拶せられた  
中に、日本が他日必ず、商業發達の基礎を樹  
立して、有終の美を濟すべき事を信ずるとい  
ひ、日米兩國が勢力ある間は世界の平和は  
永く保たれるべしと、又自ら自分等が觀察し  
得る事柄は兩國に利益する効果も無からず  
べきものと信ずると、吾人はその言の事實  
に現はれんとを望むのである、茶館の來  
航を歓迎する爲めに大通りの商店が競つて  
その準備に忙殺されつゝある中で、最も早  
く着手したのは大西白牡丹で、その店頭  
の裝飾は星の中へ化粧品を陳列し、階下の天  
井は寒紗で星形に絞つて、美しく裝飾し  
て居る、殊に米總の横濱に着するや出迎へ  
て配つた名刺は、中央に高島田の美人を纏  
ひ込み、兩側に羅馬字で住所氏名を記名し  
た、極めて優つたものである、且、日  
本五石輪と稱して煙草の名刺を付した石輪  
が、化粧品商の手を經ずして煙草店によつ  
て賣せんと企て、盛に新聞の雜報を利  
用して廣告してあるが、中に小間物店  
及洋物店に於ては二割以上三割内外の口銭  
をせざるは販賣せざる故代價も割増次第にて  
自然需要者の不利なきとあれど、これは素人  
考への推測で、かの通り物たる買行のよ  
品を知らぬ結果である、殆んど口銭なしの  
石輪や化粧品が盛に買れ行き、二割三割の  
口銭あつても買れぬ品は結局販賣家の不利  
益であらう、況んや買れぬ品は口銭なし  
では、進割に合算等がない、五石輪の  
雜報廣告適用も割合に世人から注目されな  
いで、煙草店店頭でペーパーの變色しつゝあ  
るのも、價格や口銭の多寡が需要者の購買  
標準とならずに、品質そのもの、必要を實  
際に立證して居るものではあるまいか、自  
分の買れぬからとて、之を賣れるやうに  
せぬ爲めに、小間物店や洋物店を中傷する  
のは、正義の商人とはいへない、この雜報  
の、正義の商人とはいへない、この雜報  
の、正義の商人とはいへない、この雜報

# 高貴御料 大い 學が 白粉

専門大家  
が最新の  
學理を應  
用し發明  
せる精緻  
の無鉛白  
粉にして  
毫も鉛毒  
の恐れな  
く美容と  
衛生とを  
完備せる  
新化粧品  
にして蓋  
し我化粧  
品界の白  
眉也

大分粉 煉製大瓶 三十五錢  
定價 小瓶 二十五錢 水白瓶 二十五錢  
發賣元 矢野芳香園

## タクラ印麝香石鹸



ラ多印麝香石鹸は高貴なる麝香を  
愛すべきスミシンの香料を多量に含む  
が故に一度使用せし其香氣身體を  
元より手拭き  
ハンカチーフ  
及び浴後のゆめりや、遠くまで  
香た、一五日間も纏郁として  
かほりを失はざる、大特點を有す

廉低格價 保永香芳 良善質品  
目三町石本 (元賣發) 區橋本日京東  
衛共大上井  
Camel musk soap

## 大工場 鑛山 應急工 アルボース

品質精良 價格低廉 誠意 確實 大勉強 致秀

不潔には  
不潔には  
不潔には  
不潔には  
不潔には

信濃漆及果丸種魚料進呈、かた製造元 福 山内 任天堂

## 丹波博士 ばら齒磨

本品は本邦藥學家の奮闘せる帝國大學教授  
丹波博士の配製に於ける唯一の藥齒磨なり  
同博士の熱心なる注意に依り新に發見せる  
白ばら齒磨は品質優良を極め日々の注文益々盛なり  
尙御販賣は時に御利益の方法有之候御用命待入奉候

|       |          |
|-------|----------|
| 白ばら齒磨 | 二打入 壹圓二角 |
| 色肉    | 四打入 六拾五錢 |
| 色肉    | 一打入 壹圓   |
| 色肉    | 二打入 壹圓五角 |
| 色肉    | 三打入 壹圓八角 |
| 色肉    | 四打入 壹圓二角 |
| 色肉    | 五打入 壹圓五角 |
| 色肉    | 六打入 壹圓八角 |
| 色肉    | 七打入 壹圓二角 |
| 色肉    | 八打入 壹圓五角 |
| 色肉    | 九打入 壹圓八角 |
| 色肉    | 十打入 壹圓二角 |

東京 橋南町 山根光次



### 米國の國歌

米國の國歌は、米國の歴史を以て各學校では生徒をして米國の歌を練習せしめて居るが中には「ハール、コムベヤ」を選んで居る學校が少なくない様である。又音樂學院編輯其益商出版の「國歌集」にも米國の歌として「ハール、コムベヤ」を載せて居る。然しながら「ハール、コムベヤ」は米國の歌の一種であるが、歌の趣意からいへば、而かも此度の如き場合に歌を奏せしめようとするに、かゝる嚴肅なる場合には寧ろ「アメリカ」を選ばざるべきである。現米國に於て國歌として一般に歌はるものは凡そ左の六種である。

- 1. The star spangled banner.
- 2. Battle hymn of the republic.
- 3. Dixie's Land.
- 4. Hail Columbia.
- 5. The march to Georgia.
- 6. The march to the sea.

「アメリカ」は元とニューイングランドにて作られたものであるが、其第一節中に「ハール、コムベヤ」の語があるため南部及び西部に於ては割合に入氣がなかつたが、而して今日公の集會學校其他の嚴肅なる式場に於て一般に國歌として歌はれて居る夫の「ハール、コムベヤ」は廣く歌はれて居るものである。其曲調重なりとして俗調を帯びるため嚴肅なる式場には決して歌はれなすのである。若しアメリカを歌はるべきならば之と共に歌多場合に於て「サスター、スマンタ、スマンタ」を歌ふのが好ましい。

探つて以て唯一の國歌と認定するを得ざるも今日の場合「アメリカ」を歌ふを以て最も時宜に適合したるものと云はねばならぬ。米國大使館の意見も亦同様である。新進一等國の國民が親交國の國歌を歌ふに當り國歌を歌はるゝとては我國の面目にも係ることなれば歌ふ以上は眞實の國歌を取つて貰ひたいのである。左のその歌詞を掲げれば

My country, 'tis of thee,  
Sweet land of liberty,  
Land where my father died!  
Land of the pilgrims' pride!  
From every mountain side  
Let freedom ring!



(藤の橋葉紅) 所名谷大野下

My native country, thee,  
Land of the noble free,  
Thy name I love!  
I love thy rocks and rills,  
The woods and templed hills;  
My heart with rapture thrills  
Like that above.

### 大博擴張説に就て

和田 總長 談

五十年に延期せし大博覧會は名譽共に擴張して萬國大博覧會となし且つ新に新宿御苑に遷移せしめられんとす。此の決定は其旨を來朝中の米國博覧會事務官長ルミス氏に正式に通告せし由に傳ふるものありと右は全然虚報にして當局に於ては大に迷惑し居る所なるが是れ里見ルミス氏一行が當局への問合に對する答辭を聞き違へたるものなるべし事の真相を述べれば七日會見の際名稱規模敷地等の問合あり八日は同道して敷地を見分し九日は復た當局に於て出品物に對する關稅列館の關稅監視人及び原動力等の條件に付き交渉ありたりれば既定即ち從來發表せし計畫を其儘に認明し置きたるより先づ第一名稱は依然日本大博覧會にして即ち四十五年の計畫を其儘延期したるものなれば決して之を萬國大博覧會と變更したるにあらず出品物類に就ては從來の二十一部中外國の出品は教育學藝工業機械電氣の五種に限り内國設置の陳列館に出品せしめ其他の種類に屬するものは各出品國の設置陳列館に陳列せしむる計畫なりしを贊同國の便宜を慮り右五種の外多少其の種類を増加して内國陳列館に陳列せしむる計畫なるを何れ評議員其他の決議を待たざれば其擴張すべき種類範圍等今日にては未定なるを以て右五種と稱しとすべきか又十五種となすかは茲に明言し難し第三敷地に就ては從來の通り青山なるか現在の敷地は既定計畫に對し多少餘裕ありて擴張せる程なる否之を幾分か擴張する積りなり其擴張地としては現今拜借の代々木は十八萬坪にして殘部尙ほ八萬坪あるを以て之を更に拜借すること即ち代々木全體の二十四萬餘坪全部を拜借せんとする者なり此事は未だ許可を得ざるとも空想に流れて居る事となり得るの確信ありと述べて置きたるのみで新宿御苑とは非常に相違あり尙ほルミス氏一行も八日敷地を見分して非常に適當の敷地なりと稱し居る事なすつても尙ほ當になつたものではあるべし。

## 御料園化粧品獎勵券發售廣告

### 御料園化粧品獎勵券、號發行

#### 每月壹千圓の景品券進呈

弊舗發賣の御料園化粧品が、日に月に發展擴張せられるのは、全く愛用者各位が、本品の特色を認識せられて、専ら費用せらるゝに由るとはいへ、抑も亦販賣店各位が、其業に忠實で、顧客に親切なる所から、善良なる品の供給に勉めらるゝ結果に外ならぬ事と、竊に感謝して居ります。就ては本品の發展を祝する微意と、各位の御熱誠に酬ゆる微衷とを表する爲めに、甚だ些少ではあります。當分の内左記御料園化粧品各種に對し、左の方法に依つて、毎月五百圓割増金付の勸業貯蓄債券貳百枚宛を分呈する事に致しました。

| 種類    | 名      | 稱 | 定    | 價   | 一箱の數 |
|-------|--------|---|------|-----|------|
| ねり製   | 御園ねり白粉 |   | 七十五圓 | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 特製    | 御園ねり白粉 |   | 三十五圓 | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 水製    | 御園水白粉  |   | 三十五圓 | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 粉製    | 御園粉白粉  |   | 三十五圓 | 〇〇〇 | 三十一打 |
| かくし化粧 | 御園粉白粉  |   | 三十五圓 | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 樂屋    | 御園固煉白粉 |   | 七十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 砥の粉   | 御園おしろい |   | 四十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 打白粉   | 御園なでしこ |   | 四十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| かくし化粧 | 御園なでしこ |   | 四十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| クレーム  | 御園のつぼみ |   | 十圓   | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園クレーム |   | 十圓   | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園とき水  |   | 五十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園四季の花 |   | 五十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園四季の花 |   | 五十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園香精   |   | 三十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園香油   |   | 三十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園香油   |   | 三十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園香油   |   | 三十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |
| 化粧    | 御園香油   |   | 三十圓  | 〇〇〇 | 三十一打 |

一、御料園化粧品各種上記一箱毎に番號を記載したる御料園化粧品獎勵券一紙を添付(箱の蓋に貼付)し翌月二十日(休日なれば廿一日)の官報第一頁の字數(標題及發行日并に欄外の文字を除く)を起點番號として之に貳百を増減したる番號毎の貳百人を以て當選として規定の勸業貯蓄債券を進呈するものとす

二、御料園化粧品獎勵券は毎月記號を改め本年十一月發行の分を以て號として十二月發行の分を以て號とし順次は番號を以て區別し毎月發賣の御料園化粧品各種の箱數に應じて發行するものとす

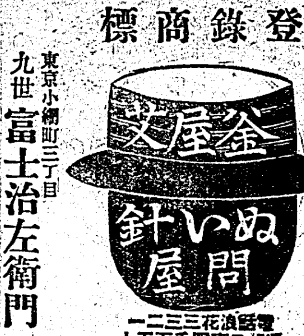
三、御料園化粧品獎勵券の當選番號に發行に關する報告は總て東京小間物化粧品商會東京新報、大阪小間物商會新報、大阪化粧品商會新報、名古屋小間物化粧品商會新報紙上を以て發表するものとす

右の如く、一は御禮の爲め、一は祝意を表する爲めに、本日から發行致しました。何卒倍舊の御愛顧を賜はり、福運に御際會をされんことを希望致します。

製造本舗 東京 芝 伊東胡蝶園  
發賣元 東京日本橋區橋町四丁目 丸見屋商店  
内外小間物化粧品問屋 丸見屋商店  
電話浪花在四四八番 振替貯金口座六五三六番

御料園化粧品獎勵券、號發行





九世富士治左衛門... 東京小橋町三丁目... 標商錄登... 艾屋金... 針屋問... 一二三花... 十百千四...

石硝... 各種... 改良... 修正... 寶香... 伊勢屋吉次郎謹製

透明... 各種... 改良... 修正... 寶香... 伊勢屋吉次郎謹製

透明... 各種... 改良... 修正... 寶香... 伊勢屋吉次郎謹製

透明... 各種... 改良... 修正... 寶香... 伊勢屋吉次郎謹製

絶對に不可能... 化粧品の課税... 大蔵省に於ては... 絶對に不可能... 化粧品の課税... 大蔵省に於ては...



對清貿易の將來... 農業時代に在る... 對清貿易の將來... 農業時代に在る...

對清貿易の將來... 農業時代に在る... 對清貿易の將來... 農業時代に在る...

對清貿易の將來... 農業時代に在る... 對清貿易の將來... 農業時代に在る...

腦の局部作用... 高橋邦三氏談... 腦の局部作用... 高橋邦三氏談...

腦の局部作用... 高橋邦三氏談... 腦の局部作用... 高橋邦三氏談...

腦の局部作用... 高橋邦三氏談... 腦の局部作用... 高橋邦三氏談...

腦の局部作用... 高橋邦三氏談... 腦の局部作用... 高橋邦三氏談...

腦の局部作用... 高橋邦三氏談... 腦の局部作用... 高橋邦三氏談...

Advertisement for '御琴' (Goto) featuring a stringed instrument illustration and text: 流以軟柄胴掛、根緒、撥る、駒多、味佳、東京日本橋區空町、岡野勘兵衛、電話本局一四三三、横濱口庄一七三三。

Advertisement for '人造象牙' (Artificial Ivory) and 'セルロイド' (Celluloid) featuring a woman's face illustration and text: 義太夫、常盤津、製造元、天野喜三郎、東京淺草區駒形町、日本橋區空町、岡野勘兵衛、支店、山崎兄弟商會、山崎兄弟商會、山崎兄弟商會。

Advertisement for '最新美髮劑' (Latest Hair Dressing) featuring a woman's face illustration and text: 赤毛白髮染高砂、如何なるちれ毛赤毛白毛染、一劑にして必ず美人となる、警視廳認可(液體)、東京市神田區本町三丁目四番地、所究研品粧化學化京東。

Advertisement for '毒鉛' (Lead Poison) and '芳香馥郁' (Fragrant) featuring a decorative border and text: 毒鉛、芳香馥郁、本舖東京淺井本店、キングおるる。





東洋淺草新町 山崎屋本店 横山町二丁目 江川商店 天野源七 浅井本店 森本支店

世界各國

「きく」は「く」と共に日本の名花として追々世界に知られ、各國に移植されて...



天 津 風 俗 (姓名 天)

「花」が取持 各國相互に 本と英國は 否、前に日...

工藝美術統技會 大西白牡丹の主催に於ける同會は、本月一日から同店三階樓上に開かれ...

しぐれ 二十日頃は鬼に成る、結は洗れぬをやる、園葉柳の葉はあたる、新巻巻過ぎてよ、秋は寂しい日はかりで、今日も時雨が降るわいな。

税吏の戒飭 桂織相は各税關、稅務監督局、稅務署に對して戒飭する所あり...

登錄商標

三越洗粉

當時流行の化粧品數ある中に擡出て、其名も三越あらひ粉と人も知りたる美身料...



小判石は皮層に有効なる原料を用ひ特種

# 小判石

製法 三 町 本 京 東  
七五二 一四三一 一特局本話電

の製法なれば品質良好にして費節たる芳  
香を有し能身粧を消し美の肌へな  
るべし

## 袋物問屋

裂地革類  
特別製造  
紙幣入類  
銀貨入類  
煙草入類  
千代田袋類  
御守巾着類  
金具付帶類  
意匠品各種

其の他袋物一式  
右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市横山町一丁目十四番地  
製造元

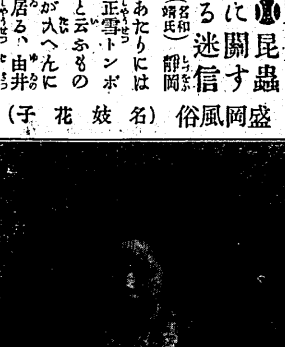
中庄 杉谷庄兵衛  
電話浪花二千〇四拾番  
電話 鳴門 大 鳴 門  
尙渡階地御得意御便利の爲御  
注文品の際は拙店取扱ひ外の品  
にても無手数料にて買下さ御回  
送申上候也

美牛乳劑  
新 リンクリーム  
料 質 潔 淨 人 間 自 然 愛 用 せ ら れ 二 日

定廿。 東京通橋町  
白川菊玉堂

日本婦人の缺點  
近頃の女  
學生などは一般に人に媚びるに類する  
癖がある。何に流行るといへば誰か彼  
もそちらへ走る。また一般に「安きを欲す  
る」心持ちが先きに立つてゐる。さうい  
ふ處から獨身生活を好む傾向がある。それ  
から「モット物を知る」と云ふ事に就ての興味  
を持たぬ。西洋の婦人ならば正月のシメ飾  
り一つ見ても、これはドウした由來でドウ  
いふ意味で飾るのかと色々質問して詳しく  
覚え込んで仕舞ふ。その次ぎには、西洋で  
は女學生同志の交際の仕方が好む。日本の  
女學生のやうに直ぐに無禮講が始まつて、  
御菓子やの袋を引裂いて手を出して食ひ合  
やうなことはない。交際の作法をくづさず  
に應對會話して良家庭の風儀を寄附會で練  
習する。

昆虫盛  
に關す風俗  
の迷信  
俗名 花 妓  
(子)



甘柿 関東で多く栽培されて居る。江  
戸一と云ふ地方もあれば代々丸と云ふ地方  
もある。  
一、甘柿富有、之は美濃の産、其原産地  
此の外二つの名稱が興りたれて居る。近頃  
では富有が一番通つて居る名前であるが水  
御所と云ふ者もあれば稀に美江寺丸と稱へ  
るものもある。

柿の異名(種別)  
一、滋柿、美濃で云ふ常土又富士山、之を  
甲斐では百目、關東地方で廣く稱へられて  
居る名前は甲州百目又滋百目で蜂尾と稱す  
るものもある。

印度風俗  
印度カルカッタの  
北方シムラの方へ往つて見ますと夏の間は  
其近傍の土地に市が立ち其市では賭博の人  
が女房を買ひに来る、其市を開く日には各  
地方の人が自分の娘を人の嫁に買付けやう  
と思つて其市に連れて来る、其娘は美醜に  
應じて六十ルピー、即ち日本の金にして  
三十圓か四十圓位の價を有し、それで一人  
の女房を買  
へる爲の儲  
者は貯金を  
して其市の  
開くの待  
構へて市場  
へ赴く、其  
時には印度  
總督を初め  
コシムラ近  
傍の人は皆

祭日のやうな心持で見物に行く、さうかと  
思ふと「ベンヤル」見物に於ては昔の通り  
共同結婚の遺風が残り一人の女房を兄弟數  
人で共同の妻として居る所がある。

海底下に沈没せる珠寶  
世界各  
國の港近くには金銀貨銅貨等貴重品の沈  
没した其體にあらざるもの少からざるが英領  
コロムビア州のガタビタ湖底には英佛加奈  
陀戰爭の時兵火に焚かれ沈没したる佛船中  
に五億萬弗の正貨あり、太平洋中のコー  
島附近にも非常に巨額の貨幣沈没せる等、  
又伊國フロンセス近海に西班牙貨幣一億五  
千萬弗の珠寶あり、又地中海アルボリア  
島附近には羅馬銀貨の陸投したる財寶  
沈没し幾許の價値あるや測り難し、又セバ  
ストポール海外に沈没せる英艦ブランクア  
リスン號には三千萬弗沈めり。

日哥條約批准濟  
日哥條約批准濟  
日哥條約批准濟

條約改正委員會官制  
四十二年條約改正委員會の爲め委員會を組織  
する事となり九月左の官制を發表せり。

眼鏡袋物式  
東京横山町三丁目  
卸商 尾張屋商店  
電話浪花七二〇 電話口番二八五五

香 粉  
天野源下  
東京  
東山町  
本館

品 製 及 糸 毛  
藤森治平  
東京市本橋町  
福町四丁目五十五

眼鏡袋物式  
東京横山町三丁目  
卸商 尾張屋商店  
電話浪花七二〇 電話口番二八五五



驗石ワキウ 驗石リボイア IVORY DESIGN PAT'D ATG 2679 驗石浮來舶

特約販賣所 東洋市日本橋區横山町 柳下藤五郎

數年前 白檀の原料八方探察致し居る... 白檀の効能... 白檀の香気... 白檀の特色

みづめな土耳其婦人 小亞細亞の内地に入ると婦人は一生運命の品物を買ふことは出来な...

結婚の奇習 印度で貧乏人の子孫の者は娘を嫁入させることがな...

奇々怪々の動議 米國議員ジョージ・グレンといふ男は其少女たる...

強盗と窃盗の教育と職業 強盗は智識の低いヤツか、性質の傲慢で...

八十四翁の婿 四年前米國デモクラット黨副大統領候補者たりし...

俳句披露 對塔施更露匠選 初秋の風は...

小春 落葉冬の月、(初十一月十日) 一題五句用紙は半紙全紙に...

文豪と町名加算 にはシエクスピアといふ町があるが今度キッパリングとい...



三人、強盗六十八人、職業分けば、職人系は、強盗二十九人、強盗三十六人、博徒系は、強盗三十一人、強盗五十四人、書生系は、強盗四十一人、強盗八人、商人系は、強盗三十八人、強盗三人、官吏系は、強盗六人、強盗二人である

Advertisement for 'Ivory' (石) and 'Pheasant Egg' (鶴の卵) with a large illustration of a pheasant.

Advertisement for 'Nishiki' (西條石) with an illustration of a person and text describing the stone's quality.

Advertisement for 'Flower Water' (花水) and 'Scented Oil' (香油) with an illustration of a woman's face.







